

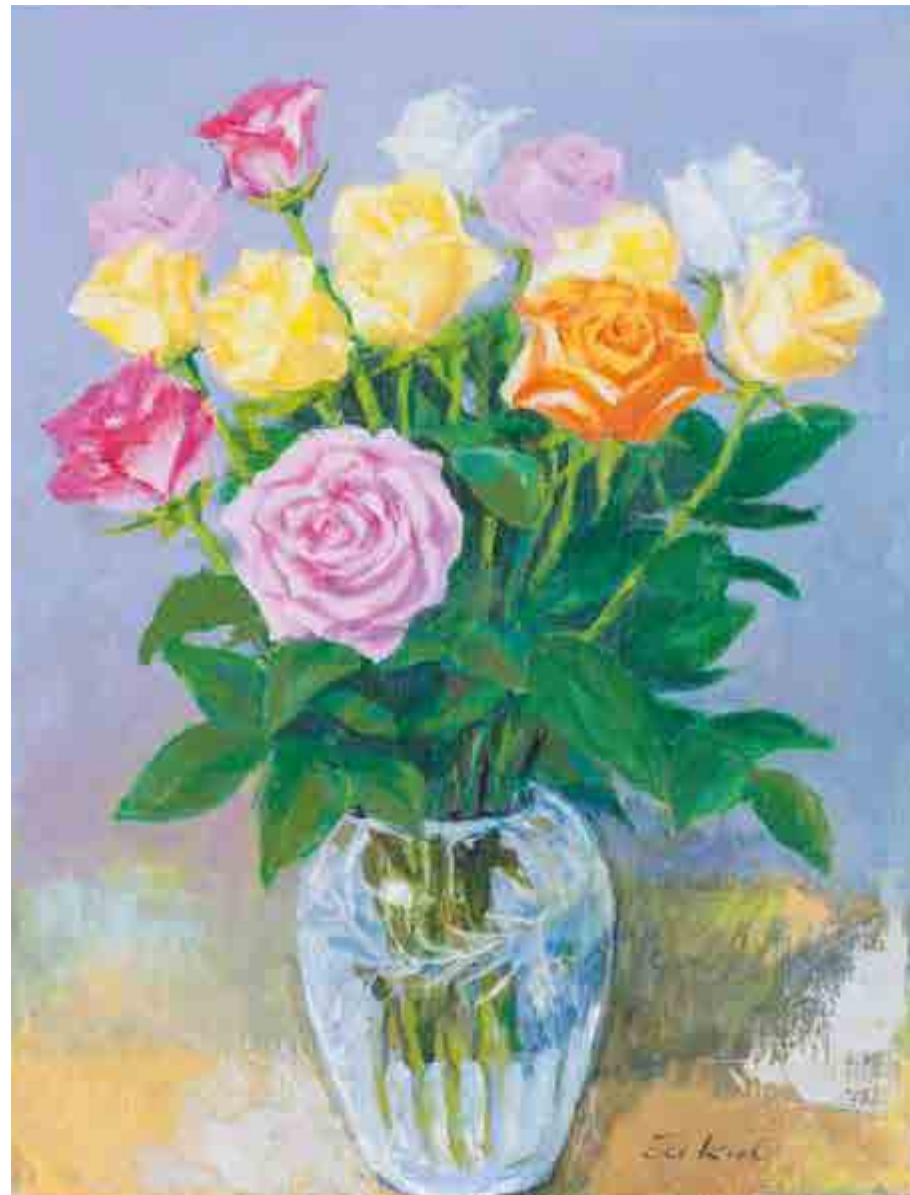
たけだ



QUARTERLY MAGAZINE TAKEDA

たけだ通信

TAKEDA [No.105] 平成26年8月20日発行



August 2014 No. 105

医療法人 財団 康生会

救急告示病院・地域医療支援病院・臨床研修指定病院・開放型病院・日本医療機能評価機構認定病院

武田病院 ☆

〒600-8558 京都市下京区堀小路通西洞院東入東堀小路841-5(JR京都駅前)
 TEL.075-361-1351 FAX.075-361-7602

武田病院画像診断センター

〒600-8558 京都市下京区堀小路通西洞院東入東堀小路841-5(JR京都駅前)
 TEL.075-361-1680 FAX.075-361-1682 プリーコール 007-77-5588

人間ドック健診施設機能評価認定

武田病院健診センター

〒600-8216 京都市下京区堀小路通西洞院東入東堀小路608 日本生命京都三哲ビル3F
 TEL.075-365-0825 FAX.075-361-3829

北山武田病院

〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ埦内町99番地(地下鉄北山駅)
 TEL.075-721-1612 FAX.075-701-7399

山科武田ラクトクリニック

山科武田ラクト健診センター 人間ドック健診施設機能評価認定

〒607-8080 京都市山科区竹藪竹ノ街通92番地 山科駅前ラクト山科C棟3階
 TEL.075-581-0910(山科武田ラクトクリニック) TEL.075-581-6696(山科武田ラクト健診センター)
 FAX.075-581-0991

梶井町放射線診断科クリニック

〒602-0841 京都市上京区御車道通清和院口上る梶井町457番地
 TEL.075-950-5751 FAX.075-950-5753

京都駅前武田透析クリニック

〒600-8216 京都市下京区木津屋橋通新町西入東堀小路606-3-2 三旺京都駅前ビル6階
 TEL.075-351-9200 FAX.075-351-9201

康生会クリニック

〒600-8231 京都市下京区油小路通下魚ノ棚下油小路277
 TEL.075-354-7227 FAX.075-354-7228

柳馬場武田クリニック

〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町407番地 シティーハウス407 1F
 TEL.075-213-2216 FAX.075-213-2217

京都壬生苑診療所

〒604-8821 京都市中京区壬生堀ノ宮町31番地
 TEL.075-823-3371 FAX.075-822-6550

柳馬場訪問看護ステーション ☆

〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町407番地 シティーハウス407 1F
 TEL.075-212-7266 FAX.075-212-7321

たけだホームヘルプサービス ☆

〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町407番地 シティーハウス407 1F
 TEL.075-211-5999 FAX.075-213-2217

京都市 下京・中部 地域包括支援センター

高齢サポート・下京中部 ☆

〒600-8231 京都市下京区油小路通下魚ノ棚下油小路288番地 井筒屋川ビル1階
 TEL.075-361-2141 FAX.075-361-2145

医療法人 財団 医道会

救急告示病院・開放型病院・回復期リハビリテーション病棟・日本医療機能評価機構認定病院

十条武田リハビリテーション病院

〒601-8325 京都市南区吉祥院八坂田町32(十条新千本角)
 TEL.075-671-2351 FAX.075-671-2961

十条訪問看護ステーション ☆

〒601-8107 京都市南区上鳥羽南唐戸町7番地 Kビル1階 表 中号
 TEL.075-671-2415 FAX.075-671-2435

緩和ケア病棟・日本医療機能評価機構認定病院

稲荷山武田病院

〒612-0801 京都市伏見区深草正覚町27番地(京阪鳥羽街道駅)
 TEL.075-541-3371 FAX.075-532-5115

医療法人 財団 宮津康生会

宮津武田病院

〒626-0041 京都府宮津市鶴賀2059番地の1(北近畿タンゴ鉄道宮津駅)
 TEL.0772-22-2157 FAX.0772-22-1125

救急告示病院・臨床研修指定病院・歯科医師臨床研修指定病院・開放型病院・日本医療機能評価機構認定病院・人間ドック健診施設機能評価認定

宇治武田病院

〒611-0021 京都府宇治市宇治里民36-26(JR宇治駅前)
 TEL.0774-25-2500 FAX.0774-25-2353

指定介護療養型医療施設

木津屋橋武田病院 *

〒600-8231 京都市下京区油小路通下魚ノ棚下油小路293番地
 TEL.075-343-1766 FAX.075-343-5739

たけだ診療所 (免疫・遺伝子クリニック)

財団法人レイ・バスターナル医学研究センター関連施設
 〒600-8216 京都市下京区木津屋橋通新町西入東堀小路606-3-2 三旺京都駅前ビル1階
 TEL.075-351-8282 FAX.075-351-8448

医療法人 医仁会

救急告示病院・臨床研修指定病院・卒後臨床研修評価機構認定病院・歯科医師臨床研修指定病院・開放型病院・日本医療機能評価機構認定病院・京都府がん診療推進病院

医仁会武田総合病院

〒601-1495 京都市伏見区石田森南町 28-1 (地下鉄石田駅・外環伏線沿)
 TEL.075-572-6331 FAX.075-571-8877

附属施設/医仁会武田総合病院リハビリセンター

〒601-1439 京都市伏見区石田森南町27-1
 TEL.075-572-5139 FAX.075-571-8877

疾病予防センター

〒601-1495 京都市伏見区石田森南町28-1
 TEL.075-572-6365

武田クリニック [血液透析センター]

〒601-1495 京都市伏見区石田森南町33-6
 TEL.075-572-6984 FAX.075-572-6218

指定管理者 医療法人 医仁会 救急告示病院

精華町国民健康保険病院

〒619-0241 京都府相楽郡精華町祝園砂子7番地(JR祝園駅・近鉄新祝園駅前)
 TEL.0774-94-2076 FAX.0774-93-2818

老人保健施設 白寿 ☆☆

〒601-1434 京都市伏見区石田森南町9番地
 TEL.075-572-8207 FAX.075-572-8726

京都市下京区地域介護予防推進センター

〒600-8231 京都市下京区油小路通下魚ノ棚下油小路288番地 井筒屋川ビル1階
 TEL.075-361-1060 FAX.075-361-0901

老人保健施設 いわやの里 ☆☆

〒607-8177 京都市山科区大宅古海通町52
 TEL.075-572-1811 FAX.075-572-1880

指定管理者 医療法人 医仁会

辰巳診療所

〒601-1345 京都市伏見区醍醐北山街道町21
 TEL.075-571-8545 FAX.075-571-8555

おもいやり訪問看護ステーション ☆

〒601-1434 京都市伏見区石田森南町9番地
 TEL.075-574-1621 FAX.075-574-1622

京都市 醍醐・南部 地域包括支援センター

高齢サポート・醍醐南部 ☆

〒601-1434 京都市伏見区石田森南町9番地
 TEL.075-572-6572 FAX.075-575-4738

社会福祉法人 青谷福祉会

軽費老人ホーム ヴィラ城陽 ☆☆

訪問介護ステーション ヴィラ城陽 ☆☆

〒610-0114 京都府城陽市市辺笹原1番地
 TEL.0774-55-1875 FAX.0774-54-3321

城陽市立東部デイサービスセンター ☆☆

〒610-0102 京都府城陽市久世芝原6番地の2
 TEL.0774-56-2530 FAX.0774-56-2531

特別養護老人ホーム ヴィラ山科 ☆☆

ヴィラ山科老人デイサービスセンター ☆☆

〒607-8179 京都市山科区大宅御所田町115-1
 TEL.075-572-6677 FAX.075-572-6866

訪問介護ステーション ヴィラ山科 ☆☆

〒607-8179 京都市山科区大宅御所田町115-1
 TEL.075-575-5252 FAX.075-575-5055

京都市 大宅 地域包括支援センター

高齢サポート・大宅 ☆☆

〒607-8179 京都市山科区大宅御所田町115-1
 TEL.075-572-6660 FAX.075-575-5055

加茂町高齢者福祉センター

特別養護老人ホーム 加茂の里 ☆☆

ケアハウス あじさい ☆☆

デイサービスセンター 加茂の里 ☆☆

〒619-1154 京都府木津川市加茂町東四丁目1番地3(JR加茂駅前)
 TEL.0774-76-7607 FAX.0774-76-7802

加茂町在宅介護支援センター・加茂の里 ☆☆

〒619-1154 京都府木津川市加茂町東四丁目1番地3(JR加茂駅前)
 TEL.FAX.0774-76-8294

訪問看護ステーション あじさい ☆☆

〒619-1154 京都府木津川市加茂町東四丁目1番地3(JR加茂駅前)
 TEL.0774-76-0234 FAX.0774-76-7802

訪問介護ステーション 加茂の里 ☆☆

〒619-1154 京都府木津川市加茂町東二丁目2番地1 コニ加茂香館(JR加茂駅前)
 TEL.0774-76-0233 FAX.0774-76-8461

特別養護老人ホーム ヴィラ稲荷山 ☆☆

ヴィラ稲荷山デイサービスセンター ☆☆

〒612-0801 京都市伏見区深草正覚町23番
 TEL.075-561-6550 FAX.075-561-6552

三条小川デイサービスセンター ☆

〒604-8246 京都市中京区小川通三条下ル狸ヶ町124
 TEL.075-254-1106 FAX.075-254-1107

社会福祉法人 悠仁福祉会

特別養護老人ホーム ヴィラ鳳凰 ☆☆

ケアハウスやまぶき ☆☆

デイサービスセンター ヴィラ鳳凰 ☆☆

〒611-0021 京都府宇治市宇治里民36-35
 TEL.0774-25-2577 FAX.0774-25-2788

グループホーム 鳳凰榎島

複合型施設 鳳凰榎島

訪問看護ステーション ぶくろう

訪問介護ステーション ぶくろう

〒611-0041 京都府宇治市横島町大川原35-5
 TEL.0774-25-2050 FAX.0774-25-2160

QUARTERLY MAGAZINE TAKEDA

たけだ通信

TAKEDA [NO.105] 平成26年8月20日発行



武田病院グループでは、環境保全活動に取り組み、CO₂の発生を削減できる水なし印刷及び環境にやさしい植物油インキを採用しています。

※京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構による第三者評価受診施設
 ☆ISO9001：2008認証

肥満外科外来・NK療法をスタート 病気予防から新たな治療分野の開拓まで 地域での健康増進に向けた取り組み／武田 隆久	02
交流と和みをテーマとした新たな府営住宅に 地域密着型サービスの拠点となる 「鳳凰槇島」を武田病院グループが開設	04
ヴィラ山科居宅介護支援事業所 清水焼団地センターに 「みちくさの家」がオープン	05
武田病院グループの機能と役割	06
瀬戸内に行く／武田 道子	10
Predator／武田 隆司	12
京都って素晴らしいよね!／武田 隆男	14
気になる病気Q&A／牧 昌弘、山田 仁	16
武田病院グループ施設基本情報	18
ナーシングメッセージ 平成二十六年 新入職者フォローアップ研修報告／田代 明美	38
キッチン探訪 話題の抗酸化食品~with エイジング~／岡村 秀美	39
京の医史跡を訪ねて	40



たけだ

たけだ通信

No.105

August 2014



今号の表紙「バラ」

経営理念

思いやりの心

私たちは常に思いやりの心もち 患者さんに信頼される病院でありたい

私たちは人々の生命の尊厳に対する希求
健康への願いに対するニーズに応え
地域社会に信頼される病院でありたい

私たちはお互いに尊敬と協調の心もち
職員相互が信頼しあう病院でありたい

基本方針

Bridge The Gaps

「ブリッジ・ザ・ギャップス(橋をかけよう)」

武田病院グループは
患者さんとの間に思いやりと信頼のかけ橋を
地域社会との間に信義と信頼のかけ橋を
すべての職員の間心と心をつなぐ
信頼のかけ橋をつくりあげる
努力を重ねます

患者さんの権利の尊重

私たちは
患者さんの意見・立場を大切にし
インフォームド・コンセントを
尊重します

地球にやさしい環境づくり

武田病院グループは地球環境の保全を
保健・医療・福祉活動
及び関連活動で常に考慮し
地球にやさしい、心がかよう、心が安らぐ
豊かな社会環境の実現に貢献します

信頼の医療に向けて

私たちは、医療とは患者様との「信頼と意思疎通」を原点としていることを深く認識し、
患者様により良い医療を受けていただけるように日々努力を重ねるとともに、次の項目を守り、
患者様の健康管理・治療・療養等にチーム医療で支援します。

①患者様の人格・価値観を尊重します。

患者様が治療や検査等を受けるにあたり、ひとりひとりの人格・価値観を尊重し、
相互の信頼・協力関係の下で医療を行います。

②良質な医療を平等に提供します。

すべての患者様に対して、良質な医療を平等に、そして、継続的に提供します。

③患者様の立場に立ってわかりやすく説明をします。

治療や検査等についての説明や情報の提供に際しては、正確に伝えるだけでなく、
患者様の立場に立ってわかりやすい説明と良好な意思疎通を行って、
理解と合意を得られるように努めます。

④患者様の意思を尊重します。

治療や検査等に際し、十分な情報提供と意思疎通を行った上で、相互の信頼・
協力関係の下、治療方法等の選択について、患者様の意思を最大限尊重し
ます。

⑤個人情報・プライバシーを厳守します。

患者様の個人情報やプライバシーは厳格に保護します。

「患者さんの権利の尊重」展開 03.07.01

ISO14001自己宣言書

武田病院グループの環境マネジメントシステムがISO14001の規格に適合していることについて自らの責任で決定し、ここに自己宣言します。

武田病院グループは、地球環境保全を保健・医療・福祉活動及び関連活動で常に意識し、
グループの果たすべき重要な課題として捉え、今後も尚一層積極的に環境活動を推進します。

08.12.15 武田病院グループ
理事長 武田 隆久

環境方針

武田病院グループは地球環境の保全を保健・医療・福祉活動及び関連活動で常に考慮し、
地球にやさしい、心がかよう、心が安らぐ豊かな社会環境の実現に貢献します。

また、関連する環境の法規、法令を遵守するとともに
関連団体における環境理念等を尊重し、自然災害等に対する安全、安心を心がけ、
組織的、継続的な改善と汚染予防、循環型社会の形成を推進します。

①省資源・省エネルギーの推進

保健・医療・福祉活動及び関連活動における省資源・再生可能なエネルギーの
利用、電気・水等のエネルギー供給の複合化を図るとともに省エネルギーを
推進する。

②廃棄物の3R(減らす、再利用、再資源化)の推進

保健・医療・福祉活動及び関連活動によって発生する廃棄物の3Rを推進する。
購入の段階で環境保全に貢献できる再利用可能な材料・商品等を積極的に取
り入れる。また、医療廃棄物の処理・廃棄については、厳重に管理する。

③安全性・快適性の推進

自然災害に対処した地域との連携、施設機能の継続に向けた改善を図り、医
療機器、薬品、食料の備蓄等を含む安全性と汚染予防の確保及び施設環境の
快適性を推進する。

④環境広報活動の推進

環境方針・目的の職員への周知徹底及び利害関係者等とのコミュニケーション
を目的とした環境広報活動を推進する。

環境方針書No.2 11.08.01 武田病院グループ
理事長 武田 隆久

たけだトピックス①

肥満外来をスタート 病氣予防から新たな治療分野の開拓まで 地域での健康増進に向けた取り組み

日本人の死因の第1位は「がん」。第2位は脳梗塞や脳出血などの「脳卒中」。第3位は心筋梗塞や狭心症などの心臓病です。この、2位と3位はどちらも動脈硬化や高血圧、脂質異常症などが大きな危険因子であり「肥満」が大きく影響していると考えられ、1位のがんと「肥満」についての研究も進んでいます。今回は、武田病院グループが取り組む「肥満外来」とがんの「免疫治療」についてご紹介いたします。

肥満外来を開設 最新の治療法を行う

厚生労働省が実施した国民健康・栄養調査によると、日本人の肥満の割合は男性が30・3%、女性が21・5%となっています。

男性は40歳代が34・8%と最も高く、次いで50歳代が33・4%となっています。これに対し女性は年齢が上がるにつれて肥満の割合も高くなり、70歳以上が26・4%と最も高くなっています。

肥満は動脈硬化や高血圧、脂質異常症など多くの生活習慣病の原因となるため、特定健診や特定保健指導など国をあげての取り組みが進められています。が、依然として「肥満」やこれに起因

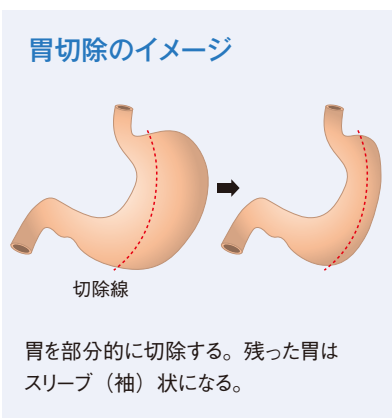
する「疾患」は増え続けているのが現状です。医療機関はこれまで以上に予防・治療に関わっていくことが求められていると言えるでしょう。

こうしたことから武田病院グループは、医仁会武田総合病院に「肥満外来」を開設。肥満についてお悩みの患者さんを対象に、専門家である医師が積極的に支援させていただいています。

とくに、今年の4月からは、肥満治療として行われる「スリーブ手術」が医療保険の対象として認められるようになりました。スリーブ手術とは胃をバナナ程の大きさに切除する手術です。胃の容量は10分の1ほどに縮小しますので、食事摂取量が制限されます。他の治療法に比べ、栄養吸収機能障害がほとん

どなく治療効果も高いという特徴があります。

肥満治療には外科手術だけでなく、内科（服薬）、そして栄養、運動と様々な手法があります。患者さんと一緒に最適な治療を考えていきたいと思います。



NK細胞による免疫療法を たけだ診療所で開始

国の統計によると、がんの罹患者数、死亡者数は増加の途をたどっています。主な要因は高齢化で、実はこの影響を除いた年齢調整率で見ると、罹患者数は増えているものの、死亡数は減少してきています。

がん検診の普及や高度化する治療技術など、がん医療はまさに日進月歩と云えます。

その最先端とも言える「がん免疫細胞療法」に、当グループのたけだ診療所（免疫・遺伝子クリニック）は取り組んでいます。

身体の中では、日に数千個のがん細胞が自然発生していると言われています。健康な時は免疫力が自然発生するがん細胞を死滅させ、がんの発症を抑えますが、加齢等により免疫力が弱まるとがんが発症すると考えられています。

がんを抑制する免疫のメカニズムは多くありますが、たけだ診療所では治療効果が高いとされる「NK（ナチュラルキラー）細胞」に注目。京都府立医科大学と連携し、NK細胞による免疫療法を6月から開始しました。

これは、タカラバイオ株式会社が開発した培養技術を用いて行うもので、実施設は同大学と当院を含め全国で3施設のみです。この培養技術で培養し

たNK細胞は高純度であるため、今後の治療の成果に期待をかけています。免疫治療は、内科治療、外科治療、放射線治療とは異なり、劇的な変化をもたらすものではありませんが、身体への負担が少なく治療効果を高める手法として注目を集めています。

当グループでは、がんの予防や検診による早期発見、そして先端治療など幅広い分野で努力し、ひとりでも多くの命を助けることが出来るよう努めてまいります。



BMI(体重 kg÷身長 m÷身長 m)が35以上で、糖尿病、高血圧症、脂質異常症のうち1つ以上を伴っている方です。ただし、過去にBMIが35以上で、食事療法などで現在35以下になっているが、今後有効な食事療法が継続できない場合や半年以上内科的治療を行っても十分な効果が得られない肥満症の方が対象となります。

武田病院グループ 理事長



武田 隆久

BMI 計算式

$$BMI = \frac{\text{体重 (kg)}}{\text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)}}$$

肥満度の判定基準 (日本肥満学会 2000)

BMI	
低体重(やせ)	18.5未満
普通体重	18.5以上 25未満
肥満(1度)	25以上 30未満
肥満(2度)	30以上 35未満
肥満(3度)	35以上 40未満
肥満(4度)	40以上

肥満の判定は、身長と体重から計算されるBMIという数値で行われています。日本肥満学会が決めた判定基準では、統計的に最も病気にかかりにくいBMI22を標準とし、25以上を肥満として、肥満度を4つの段階に分けています。

たけだトピックス②

交流と和みをテーマとした新たな府営住宅に 地域密着型サービスの拠点となる 「鳳凰榎島」を武田病院グループが開設

5つのサービスを駆使し
高齢者の生活を支援する

京都府と宇治市は5月10日、府営住宅・交流テラス・グループホームなどの



社会福祉施設を一体的に整備する新たなスタイルの府営住宅「榎島大川原団地」を宇治市榎島に開設しました。同団地は、住民の交流や良好な地域コミュニティの形成、周辺地域のまちづくりへの貢献を図ることをめざしたもので、武田病院グループはここに、地域密着型サービス拠点となる「鳳凰榎島」を開設・運営しています。

鳳凰榎島は、小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせた新たな地域密着型サービスとなる「複合型サービス」「居宅介護支援事業所」「訪問看護ステーション」「訪問介護ステーション」、そして認知症高齢者対象

の「グループホーム」を備えた拠点施設です。これらサービスを組み合わせ、高齢になっても住みなれた地域で暮らすことが出来るよう支援していくものです。



同団地竣工式典で山田啓二京都府知事は、「障がいの有無、高齢者や子供達もさまざまな形で交流できる施設が整った、まさに大きなコミュニティとしての府営住宅として造られました。特に武田病院グループの尽力を得て、高齢者のグループホームや居宅介護施設なども一体的に整備されており、府民誰もが安心して暮らせるまちとなりました」と式辞を述べられました。



当グループの武田隆久理事長は、「武田病院グループ・悠仁福祉会は、府営住宅内で高齢者介護福祉事業者として、地域に密着したサービス提供を心がけてまいります」と挨拶。また、超高齢社会を迎え、在宅医療と介護を必要とする高齢者が急増している現状を説明したうえで、「宇治武田病院など、グループ医療機関としっかり連携をとりながら、24時間365日を安心して暮らしていただけるよう努めてまいります」と、理念である「思いやりの心」をもって全力を注ぐことを誓いました。

この後、榎島小学校によるマーチングバンド演奏や、ひいらぎ保育園の園児によるお遊戯など、地域と共に歩むことを象徴つけるイベントが催されました。また、翌日開催された内覧会では地域の方や医療・介護の関係者ら約150人が訪れ、「明るく、清潔で、安心して生活できる」など、歓迎する多くの言葉をいただきました。

たけだトピックス③

ヴィラ山科居宅介護支援事業所 清水焼団地センターに 「みちくさの家」がオープン

京都市山科区のヴィラ山科居宅介護支援事業所清水焼団地センターでは、介護が必要な高齢者から、育児中のお母さんや様々な障がいのある人たちが、地域住民や大学生ボランティアとともに支え合う空間として「山科・清水焼団地 みちくさの家」(通称・みちくさの家)が5月にオープンしました。



facebookアドレス <https://www.facebook.com/michikusanoie>

開所式では、地元議員、社会福祉協議会の関係者、地域住民の方、武田病院グループ関係者など70人が出席。新たな憩いの場のスタートを盛大に祝いました。

開所にあたり、当グループ・社会福祉法人青谷福祉会の武田道子理事長は「赤ちゃんからお年寄りまで、心身に障がいのある人も集い、ボランティアの大学生らが企画してくださるクラブ活動に参加して、楽しい憩いの場にしていただきたい。山科地域は独居高齢者も多いですが、家に閉じこもることのないよう、みちくさの家を大いに利用していただければ幸いです」と語りました。



社会福祉法人青谷福祉会
武田道子理事長

新たに初期臨床研修医6名を迎えました【康生会武田病院・医仁会武田総合病院】

康生会武田病院、医仁会武田総合病院では、今年度も新たに初期臨床研修医を3名ずつ迎え入れることが出来ました。

初期臨床研修医は、2年間の研修プログラムでプライマリ・ケアから救急医療、地域医療など専門分野から一般的な日常診療まで幅広く学び、医師としての基本的な診療能力、求められる態度や姿勢を身につけていきます。

今後も当グループでは、医師をはじめとする医療従事者の育成を通じ、地域医療の発展に貢献していきます。どうぞ宜しくお願いします。



左から 久世拓史医師(康生会)、安岡貴之医師(康生会)、田井綾乃医師(康生会)、首藤紗希医師(医仁会)、塩見知大医師(医仁会)、露木清尊医師(医仁会)

武田病院グループの機能と役割

私たちは常に思いやりの心を持ち 信頼される病院グループでありたい

地域の医療機関・福祉施設

地域医療連携室

病院と地域の開業医の先生方、患者さんを密接に結び役割を担っているのが地域医療連携室です。住み慣れた場所での安心の医療提供の拠点であるとともに、症例検討会や地域医師会行事への参画など、病診連携のさまざまな活動を進めています。康生会武田病院は地域医療支援病院として指定をうけています。

病病連携・病診連携



開放型病院

武田病院・医仁会武田総合病院・宇治武田病院・十条武田リハビリテーション病院の4病院は、地域の開業医の先生方が病院に來られ、患者さんを診ることが出来る開放型病院です。患者さん個々の健康状態を熟知している開業医の先生と、専門性の高い病院の医師が、協力し治療を進めています。

Bridge The Gaps

「ブリッジ・ザ・ギャップス」(橋をかけよう)

画像診断施設・健診センター 免疫治療 健康管理センター・クリニック



柳馬場武田クリニック
【京都市中京区】



京都壬生苑診療所
【京都市中京区】



武田病院健診センター
【京都市下京区】



武田病院画像診断センター
【京都市下京区】



康生会クリニック
【京都市下京区】



京都駅前武田透析クリニック
【京都市下京区】

透析 40床



辰巳診療所
【京都市伏見区】



武田クリニック(血液透析センター)
【京都市伏見区】

透析 34床



山科武田ラクトクリニック・山科武田ラクト健診センター
【京都市山科区】



梶井町放射線診断科
クリニック
【京都市上京区】



たけだ診療所
(免疫・遺伝子クリニック)
【京都市下京区】

予防・健診

健診センター

武田病院健診センターや山科武田ラクト健診センター、PET-CTを2台配備している武田病院画像診断センターをはじめ、各病院では健康管理センターを設け、疾病の早期発見・健康管理に貢献しています。

急性期

救急医療

武田病院・医仁会武田総合病院・宇治武田病院・十条武田リハビリテーション病院・精華町国民健康保険病院は救急告示病院として、専門スタッフおよび設備を整え、24時間体制で救急患者を受け入れています。特に武田病院・医仁会武田総合病院では、脳卒中ケアユニット(SCU)や集中治療室(ICU・CCU)を完備した救急救命の機能を有しています。

総合医療

各病院とも循環器や消化器など特定の疾患にめ細かく専門性の高い医療の提供に努めています。また急性期の治療を脱した患者さんへの回復期医療に十条武田リハビリテーション病院では、一日シオン病棟を設け、専門のスタッフが一つのチームを有しています。

リハビリテーション

特化したセンターや専門外来を積極的に開設し、よりきめ細かく急性期の治療を脱した患者さんへの回復期医療にも早く在宅に復帰していただくために回復期リハビリテーションと、リハビリテーション医療に取り組んでいます。

慢性期医療

北山武田病院・福荷山武田病院では、急性期や亜急性期の医療を終えた患者さんの医療、木津屋橋武田病院では要介護状態にある患者さんへの介護や機能訓練、必要な医療を提供しております。

緩和ケア

末期がんの患者さん等に寄り添いながら、診療と看護を行う病棟です。様々な苦痛を和らげ、今ある時間を大切にできるような暖かい雰囲気づくりを行うなど、グループ理念である「思いやりのある医療」の実践に努力しています。

病院

SCU

ICU
CCU

武田病院(394床)
【京都市下京区】



地域医療支援病院

透析 8床

医仁会 武田総合病院(500床)
【京都市伏見区】



透析 10床



リハビリセンター
疾病予防センター
【京都市伏見区】

宇治武田病院(177床)
【宇治市】



透析 50床

十条武田リハビリテーション病院(182床)
【京都市南区】



透析 20床

救急告示

一般病床

回復期
リハビリテーション病棟

一般病棟
(障害施設等)

療養病床

介護療養

予防・健診

健診センター

武田病院健診センターや山科武田ラクト健診センター、PET-CTを2台配備している武田病院画像診断センターをはじめ、各病院では健康管理センターを設け、疾病の早期発見・健康管理に貢献しています。

急性期

救急医療

武田病院・医仁会武田総合病院・宇治武田病院・十条武田リハビリテーション病院・精華町国民健康保険病院は救急告示病院として、専門スタッフおよび設備を整え、24時間体制で救急患者を受け入れています。特に武田病院・医仁会武田総合病院では、脳卒中ケアユニット(SCU)や集中治療室(ICU・CCU)を完備した救急救命の機能を有しています。

総合医療

各病院とも循環器や消化器など特定の疾患にめ細かく専門性の高い医療の提供に努めています。また急性期の治療を脱した患者さんへの回復期医療に十条武田リハビリテーション病院では、一日シオン病棟を設け、専門のスタッフが一つのチームを有しています。

リハビリテーション

特化したセンターや専門外来を積極的に開設し、よりきめ細かく急性期の治療を脱した患者さんへの回復期医療にも早く在宅に復帰していただくために回復期リハビリテーションと、リハビリテーション医療に取り組んでいます。

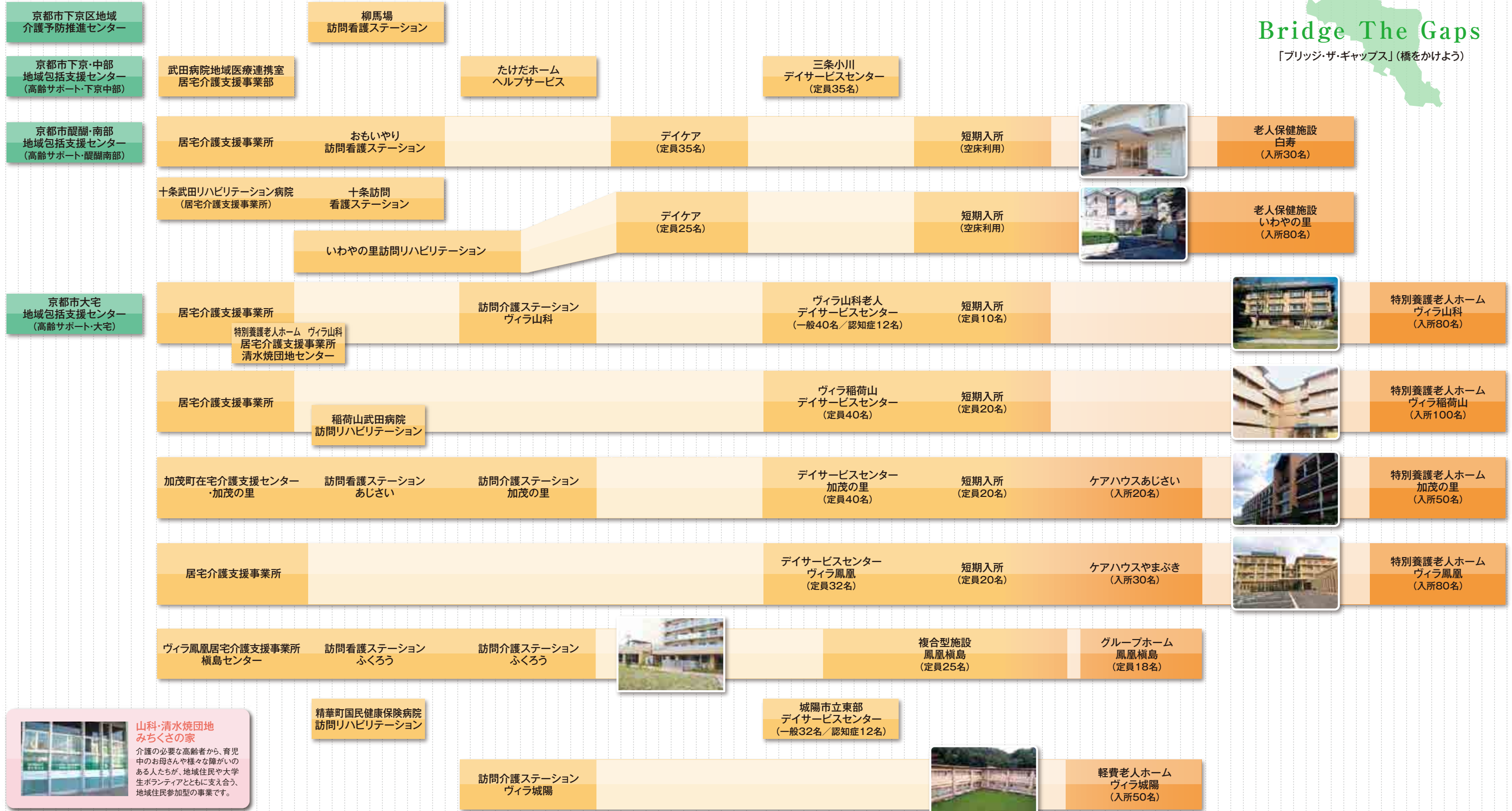
慢性期医療

北山武田病院・福荷山武田病院では、急性期や亜急性期の医療を終えた患者さんの医療、木津屋橋武田病院では要介護状態にある患者さんへの介護や機能訓練、必要な医療を提供しております。

緩和ケア

末期がんの患者さん等に寄り添いながら、診療と看護を行う病棟です。様々な苦痛を和らげ、今ある時間を大切にできるような暖かい雰囲気づくりを行うなど、グループ理念である「思いやりのある医療」の実践に努力しています。

介護・福祉施設



山科・清水焼団地 みちくさの家

介護の必要高齢者から、育児中のお母さんや様々な障がいのある人たちが、地域住民や大学生ボランティアとともに支え合う、地域住民参加型の事業です。

公的サービス 在宅サービス 入所サービス

- 地域包括支援センター** 市町村が主体となり、地域の高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぐ介護予防ケアマネジメントを行う自立支援の拠点です。
- 地域介護予防推進センター** 要支援・要介護状態となるおそれのある高齢者等に各種介護予防事業を提供するため、京都市が委託運営する公的な機関です。
- 居宅介護支援事業所** 介護支援専門員(ケアマネジャー)が、利用者さんのご自宅を訪問し、心身の状態や生活状況を把握し(アセスメント)、ケアプランを作成します。適切なサービスが提供されるよう事業者を調整・仲介するパイプ役となり、継続的に状況を評価・管理していきます。
- 訪問看護** 当グループの訪問看護ステーションでは、専門技術に優れたベテランの看護師がご家庭を訪問し、主に在宅療養の指導、医師の指示に基づく医療処置、リハビリテーションや介護相談などに応じています。小児看護やターミナル(終末期)看護にも力を入れております。
- 訪問介護** 要介護または要支援の認定を受けた方が、居宅で介護を受けることのできるサービス。日常生活を送る上で基本となる食事や入浴、排泄はもとより、通院や買い物など外出の付き添いや洗濯など、ケアプランに基づいたサービスを提供します。
- 訪問リハビリテーション** 居宅で生活されている方が、その能力に応じて自立した生活が継続出来るように、医師の指示に基づき、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がご自宅を訪問し、専門的なリハビリテーションを提供するサービスです。
- 通所リハビリテーション(デイケア)** 認知症や脳血管疾患による運動障害のある在宅の高齢者などが、心身の機能維持・回復のために必要なリハビリテーションを受けるサービスです。医師やセラピスト(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の指導のもとでリハビリテーションが行われています。
- 通所介護(デイサービス)** 要介護および要支援の認定を受けられた在宅高齢者を対象に、施設に昼間来ていただき、入浴やお食事、レクリエーションや機能訓練などのサービスを提供します。
- 複合型サービス** 小規模多機能型居宅介護(泊まり、通い、訪問)に看護サービスを組み合わせた地域密着型サービスです。要介護度が高く(1以上が対象)、医療的なケアを必要とする人が、住み慣れた家や地域で安心して生活するサポートを行います。
- 短期入所(ショートステイ)** ショートステイは、介護を必要とされる方を短期間受け入れ、日常生活上の支援や機能訓練などを提供することで、自宅にこもりきりの孤立感の解消や心身機能の維持回復だけでなく、家族の介護の負担軽減を図るためのサービスです。
- ケアハウス(軽費老人ホームA型)** 60歳以上で(夫婦で入居する場合はどちらかが60歳以上)で、自炊ができない程度の身体機能の低下があるか、高齢のため地域住民との交流のもとで食事や入浴などの日常生活上の支援などのサービスを行います。
- グループホーム(認知症対応型共同生活介護)** 要介護と認定され、また認知症と診断され、宇治市に住居票がある方(転入後6ヶ月経過)が入居していただき、家庭的な環境と地域住民との交流のもとで食事や入浴などの日常生活上の支援などのサービスを行います。
- 介護老人保健施設** 看護やリハビリテーションなどを必要とする要介護1~5の高齢者が対象で、可能な限り自立した日常生活ができるよう生活機能の維持・向上を目指すなど、総合的に援助し在宅復帰を目指す施設です。
- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)** 要介護1~5に認定された方に対し、施設介護サービス計画に基づいて入浴・排泄・食事等の介護、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行う施設です。

瀬戸内を行く

今日は久々に予定の無い日曜日。テレビをつけましたら、素人のど自慢のお時間でした。今治からこのアナウンスに松山出身の私は、ふとなつかしくなりテレビの前にどっかりと腰をおろしました。92才の女性が鐘三つを鳴らされました。

今や平均寿命が延び女性は86・61才となり、男性は80・21才となりました。しかも男性の世界一は111才、女性の世界一は116才とどちらも日本人です。今後は臓器移植、再生医療とますます長寿になることでしょう。

私は京都で生まれましたが大東亜戦争がはげしくなり父の郷里、松山へ帰りました。集団疎開をして山の中に居りましたが、毎日頭の上を飛んで行くB29を眺めて居りました。ところが松山で空襲に合い、川の中で一夜を過ごし戦火を逃れました。その空襲で松山市内は全焼し、町の中央にある松山城の天守閣と道後温泉のみが残りました。真夜中でこんなに上手に温泉街だけを残すと云うことに感心いたしました。そして間もなく終戦を迎え、焼跡に一番に咲いた赤いカンナの花が印象的で、今も夏になると思い出します。

松山城がなぜ名城に入らないのかと不思議に思っていましたがお城の門が焼失している為だと聞き残念されます。又、タクシーの運転手さんも何も云わなくても、廻るところは御存知で、お花を買ってお墓を順序よく、つれて行って下さいます。やはりふる里はよいものだと思つづく感じました。

私は京都に住んでもう60年。親子三代です。京都人になりました。孫はもう10年余り前に祇園祭の稚児を務めさせていただきました。

今年には昔にかえって祇園祭は前祭と後祭が行われました。

世界では今も争いが絶えません。が、ここ京都にはゆつたりとした時が流れて居ります。表に出ますと沈丁花の甘い香りがどこからともなく流れてまいります。

俳句の町、松山へ行ってまいりましたのでちょっと二句

沈丁のかおりほのかに闇の中
沈丁の香れる卓に文をかく

いつもの旅館に着きますとお帰りなさいと迎えて下さいます。もう身内の者も居なくなりましたが、その言葉にはほつりとしたしまして、心が癒

に思つて居ります。
私の最初の随筆集は『カンナの花』とつけました。

1年に1度はお墓参りにと思つて続けて居りましたが、ここ3〜4年はなかなか行けません。今年には久々にゴールデンウィークに帰ることが出来ました。今回は一年半ぶりです。いつも松山を訪れるコースとは逆のコースを選びましたので、鞆の浦に1泊いたしました。平家の落人がかくれ住んだと云われるところ、泊ったお宿もまるでかくれ家のような造りでした。玄関は昔ながらのお庭でどこが入口かわからない民家のような造りでしたが、中に入ると近代的な設



武田病院グループ 副理事長
康生会武田病院 名誉院長
社会福祉法人 青谷福祉会 理事長

武田 道子



2014年7月吉日



Predator

武田病院グループ 専務理事
医療法人財団 康生会 理事長

武田 隆司

先日、猛暑の中をツーリングがてら浜松まで足を伸ばした。

もちろんウナギを食すためだ。

…文句なく美味かった。

ウナギ屋さんの知人曰く、本当に美味しい時期は秋から冬とのこと。

どうやら日本最古のキャッチコピーとして有名な平賀源内の偉業は、我々日本人の遺伝子にまで根付いているようだ。

本年6月、国際自然保護連合(IUCN)によりニホンウナギは「絶滅する危険性が高い絶滅危惧種」に指定されレッドリストに掲載された。

ウナギ好きの我々日本人にとっては痛恨のお知らせだ。

欧米を中心とした捕鯨反対狂想曲には真っ向反対意見を掲げる私も、今回は白旗を挙げざるを得ない。

クジラが絶滅の危機に瀕しているのは、かつて化石燃料が生活軸となる以前に欧米諸国が鯨油を得るためだけ(鯨油以外は破棄していた)に乱獲を繰り返したのが原因であることは明白だ。

その歴史から目を背けて、鯨を崇拜した上で命を頂く日本人のクジラとの深い歴史を野蛮人扱いされたくはない。

しかしながら話がウナギとなるとこれは分が悪い。

世界で漁獲されるウナギの実に70%は日本で消費される。

実際にはシラスウナギ漁に関する詳細なデータは殆ど存在しない。

従って日本のシラスウナギ漁が資源の減少にどれほどの影響を与えているのかというデータも存在しない。

ダム建設や河川のコンクリート化などの人工的環境変化に加えて、自然環境、特にエルニーニョ現象といった海洋環境の変化も大きな要因だろう。

だが毎年大量のシラスウナギが河川に遡する前に漁獲され、更に産卵に下る親ウナギも大量に漁獲されてきた事実から鑑みても日本の乱獲がウナギ絶滅への道に加担していることを否定は出来ない。

また一足先にIUCNレッドリスト入りを果たし、ワシントン条約により国際取引規制の対象入りを果たした欧州ウナギは、その後も中国の密輸ルートからの日本への輸入が発覚している。

過去にも中国ウナギからは発がん物質や抗菌剤が検出されていることに加え、与えられるエサにも様々な憶測が取りざたされているので可能ならば口に入れるのは避けた方が懸命だとは思いますが、ともあれ我々日本人にとってはそれほどの危険を冒してまでも食したい愛すべき食文化なのだろう。

(余談だがウナギの産卵地を世界で初めて特定した東京大学大気海洋研究所チームの世界放浪記「により旅」は個人的に面白かったので興味のある方はお読みください)

漁業活動と漁獲量推移の相関性は、気候変動や環境変化など様々な要因が関与するため単純な年表比較は出来ない。

しかし平成の初めには1000万トンを誇ったと言われる日本の漁獲量が異常に減少しているのは事実である。

これは漁業労働力の減少や排他的経済水域の設定などを加味しても尚異常な減少であり、結果的に日本近海の海洋生物生息量自体が減少していると考えざるを得ない。

宮城県気仙沼や南三陸町沿岸の一部では東日本大震災後にウニが異常発生しているという。

津波で捕食者のカニが減少したり、海底の環境が変化したことが原因と考えられている。

その結果ウニが岩場の海藻を食べ尽す「磯焼け」という現象が広がり、ウニ自身の実入りも悪くなりアワビなどの海産物への悪影響も懸念されている。

この現象は50年前にワシントン大学動物学ロバート・T・ペイン名誉教授が発表した実験結果に酷似する。

ペイン氏はワシントン州にある海岸の岩場で、来る日も来る日もヒトデを岩から引きはがして1匹残らず海へと放り投げていた。

すると1年も経たないうちに大きな変化が生まれた。

一切手を加えなかった隣の岩場は、当然ながら以前と変わらぬ生物多様性を認め活気に満ちていた。

だがヒトデのみを排除した調査区では、その主な食料になっていたイガイが驚異的に繁殖し、他の種を殆ど何処かへ追いやり、ほぼイガイだけの世界を構築したのだ。これは少量のわずか1種であっても群衆の安定には欠かせない存在であること。

他の種にネガティブな効果をもたらす捕食者が群衆全体の維持に不可欠なことを世界で初めて証明した実験であった。

つまり食物連鎖の最上位に君臨する頂点捕食者がペイン氏の実験室ではヒトデであり、今回の気仙沼や南三陸町沿岸ではカニであったということになり、このままでは生物多様性が衰退することが懸念される。

このように食物連鎖を通じて様々な栄養段階の生物へ玉突き現象のように影響が伝わる現象を栄養カスケードと呼ぶ。

一般に上位捕食者ほど個体数は少なく、また自然界ではその少ない上位捕食者が食する量のエサしか捕獲しないためにこの栄養カスケードが上手く機能してきた。

ところが近年、このカスケードの中ではそれほど上位でなかった生物が知識を蓄え武器を手にし、あれよあれよとい

う間に頂点捕食者となってしまった。

更に困ったことには、持って生まれた地位ではなかったために無限に増殖し、必要以上に他の種を食い尽くし、更には以前自分よりも上位にいた種を恨みを込めて無意味に殺戮し絶滅に追いやった。

やはり頂点に立つ者には品が必要である。

閑話休題。

個人的感想だが、動物におけるエサ(食料)と現代人におけるカネは似たような意義を持つと思う。

どちらも生きていく上で、それが全てではないにせよ絶対に必要なモノだ。

面白いことに若い頃からエサを与え続けられた動物が狩猟技術を身につけることが出来なくなるように、若い頃から働く(稼ぐ)ことなく大人になった人間の多くはいつまでも他人からカネを与えられるものと潜在的に考えている点も似ているような気がする。(事情はそれぞれですが)

ところでエサにおける頂点捕食者がヒトならば、カネにおける頂点は何かと考えると…

これは国(官僚)ということになるだろう。

「アベノミクス」と官僚や経済界に離れられて賢者を気取ってる首相だが、多くの国民にとっては増税ばかりの「アベノタックス」でしかない。

この頂点捕食者の底なしの胃袋がやがて国民を食尽す日が来ないかと憂いながら、ウナギを食して去り行く夏を想う今日この頃だ。



京都って素晴らしいよねー!

会合などで他府県の方にお会いすると、「京都にお住まいですか。羨ましいですね」と言われる時があります。京都に住んでいる私達にとっては、木造の建造物は少なくなり、高層ビルばかりになったし、渋滞する車の列や寒暖の厳しさなど、そんなに有難味を感じないので、よその府県の人からすると、贅沢な限りのようです。

先日、新聞を読んでいたら、『外国人「京都って素晴らしいよねー」〜人気観光都市ランキングに京都が初の1位を獲得〜』と、大きな見出しを見ました。世界で最も影響力のあるアメリカの旅行雑誌『トラベル+レジャー』が、読者投票による2014年の人気観光都市ランキングで、京都が初めて1位になったと

を売り歩いたであろう錆びついた自転車が、軒下に立てかけてある様子など、すっかり魅入られてしまい、一気に描き上げました。「豆腐屋八代目〜京都御所界隈〜」の画題で、第47回「政経文化画人展」(芸術議員連盟主催)に出品したところ、思いがけず内閣総理大臣賞をいただくことになりました。

これまでに、各界で活躍される方々が所属する「チャールズ会」の作品展では、幾度か入賞経験はあるのですが、こんな立派な賞をいただいたうえ、「古き良き街並みを上品に表現した世界観が評価されます」との審査評も頂戴しました。今後も、「美しいものをより美しく」を目標に作画に精励するとともに、職員の皆さんにも、「忙しさの中にも潤いや趣味への誘いも忘れないように」と呼びかけているところです。

閑話休題、医療界を取り巻く環境は、相変わらず厳しいものがあります。「アベノミクス」(安倍経済成長戦略)の二環として、消費税8%引き上げにより、一部を社会保障の充実ということですが、

いのです。

それによると、1位の京都は90.21点で、90.18点で2位のチャールストン(米サウスカロライナ州)や、誰も憧れの都であるイタリア・ローマ(5位、89.99点)、トルコのイスタンブール(6位、89.58点)などを追い抜いたのです。高得点の評価としては、「古都の魅力は桜や寺院、庭園に勝る」とか、「町屋ほど趣のある宿泊施設はまれだ」(ニューヨーク・タイムズ)などで、日ごろ見慣れている風景を、風情と感じない京都人の二面を指摘された気がしました。

とはいえ私も、国内各地や外国を訪れる際には、必ずスケッチブックを持参することにしています。画家・池田良則

しかし、医療・介護の経済の削減のため、医療体制の変化を求めています。机上のプランだけでなく、現場の状況を正しく把握した上で、現在、医療関係に従事している人員がどれだけ増加しているか認識した上で、我国民の給与の上昇を謳っていることとの整合性を高めてもらいたいと思います。国民の健康に対する安心、安全を守るため、医療の進歩と高度化に見合ったコストを考えていかねば良質な生活は守れないと思います。

また、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)への参加は必要ですが、混合診療と医療への株式会社参入の解禁を認めてしまつては、日本の平等で良質な医療システムである国民皆保険制度を終焉の危機にさらすということになります。問題が起らないようにしていきたいものです。

医療環境の厳しい中にあつても、武田病院グループとしては、多くの患者さんやご家族の安全、安心の願いをお預りしている以上、片時とも立ち止まるわけにはまいりません。これからも先進



武田病院グループ会長

武田 隆男

先生の不肖の弟子として、暇を見つけては作画にいそしんでおり、「ただ通信」毎号の表紙にも掲載させていただいておりますし、グループ病院や施設の患者さんや入所の方々への癒しの二助にと、廊下に掲示させていただいております。

過日、たまには京都の街並みを描いてみたいと思ひ立ち、上京区の下町を歩いているうちに見つけました。やっぱり、京都は千二百有余年の都です。少なくともたといえ、老舗の木造家屋などが軒を連ねている箇所に出合い、スケッチや写真撮影のために数日、足を運びました。

江戸時代の文政年間後期に創業の「豆腐 入山とうふ」と、年期の入った暖簾がかかり、リヤカーを曳いて、豆腐

医療の推進はもとより、「患者さんとの間に思いやりと安心の架け橋(Bridge The Gaps)」を目指して、確かな医療の提供に尽くしてまいる決意しております。医療スタッフをはじめ、全職員一丸となつて業務にまい進していただくようお願いいたします。



? 前立腺がんについて



医仁会武田総合病院
泌尿器科
部長 山田 仁

Q 前立腺がんの早期発見は

A 前立腺がんは昨今日本でも増加してきている重要な疾患ですが、PSA(前立腺特異抗原)という血液検査でがんが無さそうかはかなりの精度で診断できます。心配な方は病院等で検査を受けていただければと思います。検査の結果がんがあるかもしれないと言われた場合はより精密な検査が必要になります。しかしながら前立腺がんは高齢者(70歳以降)に多く、また比較的進行のゆっくりしたがんです。加えて辛い副作用の多くない薬物療法(ホルモン療法)で、仮に進行した状態でも5-10年ぐらいいは長生きできます。健康状態にもよりますが80歳を超えた方についてはあまり心配しすぎない方が良くもありません。泌尿器科でアドバイスを受けてください。

Q 前立腺がんと言われたら

A 前立腺がんは、進行していても早期でも、ホルモン療法が効きます。根治する事は出来ませんが5-10年は病状を抑える事が出来ます。一方ごく早期の場合、経過を慎重に診ていく事で十分ながんも存在します。ただ多くの早期がんでは根治療法を勧めます。根治療法には手術療法と放射線療法があります。放射線療法では欧米では歴史が古く手術と同程度の効果が期待できます。前立腺に放射線源となる粒をたくさん埋め込むため、入院・麻酔が必要です。近年では体外から放射線を当てる機械が改良され、同等の効果が得られると考えられています。武田病院グループでは最新鋭の治療機械を宇治武田病院に設置、治療しています。通院で治療できる事、他の器械に比べ通院回数も減らせる事が特徴です。一方、手術療法は、今や腹腔鏡手術が主流で、いわゆるおなかを切る手術は特殊な場合以外は無くなり、患者さんの身体的な負担が減っています。医仁会では京都府で最初の認定をいただき、件数を重ねてきましたが、過去5年以上開腹が必要になった事はありません。最近ではガイドラインの改定に伴い悪性度の高いがん(D'amico分類等)ではリンパ節廓清も行っています。

Q 最近ではロボット手術が良さそうですが

A 手術用ロボット(ダヴィンチ)は1990年代に開発され、アメリカでは前立腺全摘の多くはロボット手術になっています。日本でも一昨年に認可され、現在まで200台近くが導入され一躍ロボット手術先進国になっています。アメリカでは手術時間が短いなどのメリットが強調されています。確かに開腹手術よりは患者さんの身体的負担が少ないですが、腹腔鏡手術と比べ患者さんにメリットがあるという報告で信頼できるものは国内にはありません。医師側から見ると手術は楽になり、術者にはメリットがあります。よく見るとか血管を切っても出血しないとか特徴はありますが、ロボットに起因するのではなく、内視鏡の性能や特殊な手術体位によるもので腹腔鏡手術でも同様な事が可能です。特殊な体位というのは頭を下に下げた状態で手術する事で、3時間以上経過すると頭に血が上り様々な合併症が危惧され特に緑内障の患者では無理と言われていています。だから腹腔鏡手術ではこのような体位はとりません。傷も腹腔鏡手術では1.5cmが3個、1.0cmが1~2個で行いますが、ロボットでは1.5cmが5つ、1.0cmが1つと傷が大きく多いです。それ以外に小腸損傷や内視鏡による熱損傷など腹腔鏡では考えられない合併症があります。ロボット手術の安全性を如何に腹腔鏡手術に近づけるかが現状で、腹腔鏡手術にくらべ患者さんにとってのメリットは見いだせていません。我々はより進化した次世代の手術ロボットを期待しています。(注:腹腔鏡とは、厳密には同種の後腹膜鏡ですが、判りやすくするため通称として腹腔鏡という語を用いています。)

? 外反母趾治療について



康生会 武田病院
整形外科
医長 牧 昌弘

Q ハイヒールはやっぱり外反母趾に悪い?

A 外反母趾の原因には内的因子と外的因子があります。内的因子とは家族内発症であり、幼少期から外反母趾を発症しているケースです。そして残念ながら外的因子とは先の細い靴やハイヒールであると言われていきます。しかし古代エジプトのクレオパトラの時代から女性にとってハイヒールはファッションとして欠かせないものであることも事実です。そこでヒールの高さに注意していただきたいのです。ヒールの高さが4cmを超えると重心がつま先に集中してしまうことが分かっています。したがって高さが4cm以下のハイヒールを履くことをお勧めします。

Q 外反母趾の保存治療は?

A 体操治療と装具治療があります。体操治療では足の指を開いたり閉じたりするグーパー体操が有効です。外反母趾の変形が進むと足の指はどんどん固くなり、靴ずれや足裏にマメができやすくなります。グーパー体操(写真)を行うことで足の指の柔軟性と筋力を獲得し、症状の改善と変形進行の予防が期待できます。体操の回数は100~200回/日くらい行うことをお勧めします。装具治療では母趾と第2趾との間に挟む装具と靴の中に入れる足底板の組み合わせが有効です。外反母趾は足幅が広がっており、母趾と小趾が靴に当たりやすくなっています。足底板は広くなった足幅を細くしてくれます。また外反母趾の方は足幅に合わせて靴のサイズを選ぶためサイズの大きい靴を履かれていることが多いですが、足底板の効果を最大限に引き出すためには足のサイズに合った靴選びが大切です。



Q 外反母趾の手術治療は?

A 保存治療でも疼痛が改善せず、日常生活に支障がある場合が手術の適応です。軽症の場合と重症の場合で手術方法が違います。軽症の外反母趾の手術では手術後1週間の副木固定を行います。その後歩行訓練を行います。重症の外反母趾の手術では手術後3週間のギプス固定を行います。ギプス固定中は踵にゴムを付けて歩行が可能です。手術後も軟部組織が安定するまでの期間は変形の再発予防のために矯正装具を装着します。両足の同時手術も可能です。

気になる病気

Q & A

このコーナーでは、関心が高い疾患を皆様によりわかりやすくご紹介いたします。それと同時に読者の皆さまからのご質問に答えていきたいと思っております。「気になる」疾患等がありましたら、ただ通信編集部までご意見をお寄せ下さい。



マルチレイアウト大型モニタ付きの血管撮影装置



80列CTscan (東芝製)

24時間体制で手厚いスタッフを配置
救急救命医療を軸に、地域を支える地域医療支援病院

医療法人 財団 康生会 武田病院



救急告示病院 地域医療支援病院 臨床研修指定病院 開放型病院 日本医療機能評価機構認定病院

ISO9001:2008 認証

康生会武田病院は、地域に先駆けてICU(集中治療室)とCCU(冠状動脈疾患集中治療室)を設置するなど、救急救命医療に積極的に取り組んでいます。循環器内科や心臓血管外科、脳神経外科など5科で担当医師・スタッフが24時間体制を敷き、年間およそ5000件の救急搬送に対応しています。

治療にあたっては、専門領域をさらに深めるため、循環器センター、不整脈治療センター、神経脳血管センターなど9つの医療センターを設置。さらに、脳疾患予防外来、内分泌・甲状腺外来など16種に及ぶ専門外来を実施するなど、よりきめ細かで専門性の高い医療の提供に取り組んでいます。

とりわけ循環器系疾患の分野に対しては、全国的にも医療界をリードする技術と設備を備えていると言えるでしょう。

これだけの規模の病院となると、それなりに敷居のようなものを患者さんが感じるのが一般的ですが、当院ではそのようなことがなく、非常に気軽に来院いただいています。外来は1日およそ600名の患者さんが訪れ、時間外にも受付対応を行っているので、まさに「いつでも気軽に来ていただける病院」を体現しているといえるでしょう。

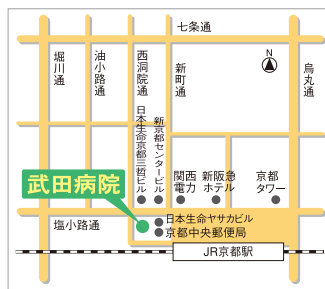
今後も、身近にありながら高度な医療を受けられる病院として、地域の方の健康増進に寄与していけるよう、努力してまいります。



康生会武田病院
院長 葛谷 英嗣

Data

- 院長／葛谷 英嗣
- 病床数／総病床数394床、SCU6床、ICU・CCU10床、開放型病床15床、血液透析8ベッド
- 診療科目／内科・小児科、循環器内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、内分泌・糖尿病内科
- 専門医療センター／循環器センター、消化器センター、呼吸器センター、睡眠呼吸医療センター、透析センター、神経脳血管センター、不整脈治療センター、画像診断センター、脳卒中センター
- 専門外来／不整脈科、腎臓内科外来、内分泌・甲状腺外来、糖尿病外来、高血圧・内分泌外来、直腸肛門外来、乳腺外来、睡眠時無呼吸外来、形成外科外来、脳疾患予防外来、物忘れ外来、筋電図外来、腎不全外来、緩和ケア外来、セカンドオピニオン外来、足の外科外来
- 告示・指定／救急告示病院、地域医療支援病院、臨床研修指定病院、開放型病院、日本医療機能評価機構認定病院、ISO9001:2008 認証
- 受付時間／午前8時～12時30分／午後1時～4時
- 診療時間／午前9時～12時30分／午後2時～4時
※急患は24時間受付しています
- 住所／〒600-8558 京都市下京区塩小路通西洞院東入東塩小路町841-5
- TEL／075-361-1351 (代表)
- FAX／075-361-7602
- アクセス／JR「京都駅」より徒歩5分



Record

項目	25年度実績	24年度実績	項目	25年度実績	24年度実績
入院延患者数	89,283人	92,388人	心臓カテーテル件数	829件	868件
外来延患者数	171,235人	178,739人	経皮的冠動脈治療件数	394件	394件
平均在院日数	13.5日	14.4日	ステント	331件	326件
救急件数	4,945件	4,572件	ロータブレーター	11件	15件
病床利用率	84.1%	88.8%	エキシマレーザー	17件	14件
新患率	13.9%	12.7%	経皮的血管形成 (PTA) 件数	67件	92件
全手術症例数	1,729件	1,732件	不整脈カテーテルアブレーション件数	366件	323件
心臓血管外科手術件数	115件	126件	ペースメーカー植込み型除細動器 植込み/交換	133件	115件
脳血管内治療件数	59件	11件	リード抜去 (エキシマレーザー使用)	11件	15件

<プロフィール>

昭和41年京都大学卒、同医学部第2内科に入局。48年から米国シカゴ大学に留学。62年、京都大学医学部第2内科助教授に就任。平成13年、国立京都病院(現国立病院機構京都医療センター)院長に就任。19年、康生会東山武田病院院長に就任。23年から現職。日本内科学会、日本内分泌学会、日本糖尿病学会、日本肥満学会、米国糖尿病学会、欧州糖尿病学会会員。

Feature

■救急医療実績

武田病院の救急医療の信頼性は、年間およそ5000件にのぼる救急搬送件数に証明することができます。特に心疾患治療に関する分野では、心筋梗塞・狭心症のインターベンション治療が年間400件以上など、関西でも有数の症例数を手掛けています。

■専門医療の充実

時代の進展とともに増加傾向にある特定の疾患に対し、よりきめ細かで専門性の高い医療を提供するために、近年武田病院では各種医療センターや専門外来の開設を進めています。

■高度医療機器の積極的な導入と利用

武田病院ではMRIや高性能マルチCT、PET/CTにフラットパネル撮影装置など、最新の画像診断機器を次々と導入。これらを駆使して患者さんに的確な診断・治療を提供すると同時に、高度先進医療への取り組みを着実に進化させています。

■主な医療設備

心臓血管撮影装置(2台)、全身血管撮影装置、CT装置(80列マルチスライス)、一般撮影装置CR、FPDX線TV装置(2台)、MR装置1.5T(2台)、PACS、遠隔レポートシステム、PET/CT(2台)、体外衝撃波疼痛治療装置



320列CT [Aquilion ONE / VISION Edition]

守備範囲は救急および高度医療からリハビリ、在宅にいたるまで総合的な診療体制を整える地域のヘルスケアリーダー

医療法人 医仁会武田総合病院



- 救急告示病院
- 京都府がん診療推進病院
- 臨床研修指定病院
- 歯科臨床研修指定病院
- 開放型病院
- 日本医療機能評価機構認定病院
- 卒後臨床研修機能評価機構認定病院

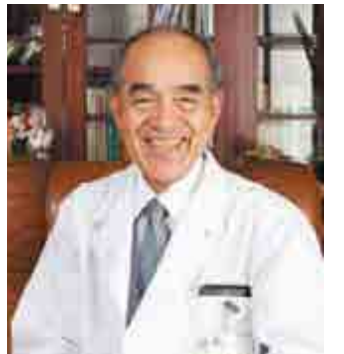
医仁会武田総合病院は救急医療からリハビリ、在宅復帰支援まで総合的な診療体制を構築し、洛東・洛南地域における中核病院として重要な役割を担っています。患者・地域住民の皆様のために存在する病院として、安全かつ質の高い医療の提供に努めております。

本院のミッションの一つとして、患者中心の機能集約的医療の実践を掲げています。これは患者さんを中心に医療専門職がチームを組み、身体だけでなく、社会的状況なども考慮し、一人ひとりに応じた最適な全人的医療を行うことを目指しています。そのためにも、病院職員には職域を超えた優れた専門家集団として、絶えざる切磋琢磨が欠かせません。専門医養成施設として36の学会から認定を受けて専門医の養成に力を入れているように、全職種において医療人としての研鑽を日々積んでおります。

病院は地域に支えられてこそ、その存在価値がある

と考えています。地域で期待されている「より高度な救急医療」の充実に向けて、2014年春から、新たに救急専門の医師を2名迎えたほか、ニーズの高い専門外来として「肥満外科外来」、「腎臓外来」、「形成外科外来」も新たにスタートしました。

また、それぞれの分野で特徴のある地域の病院や診療所との密接な連携を強化し、地域完結型医療の実践を推進しています。地域の皆様から「武田総合病院に行けば安心」と思われるように、職員一同努めてまいります。

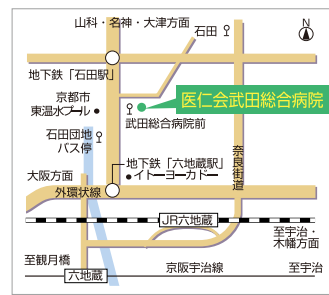


医仁会武田総合病院 院長 森田 陸司

Data

- 院長／森田 陸司
- 病床数／総病床数500床、SCU3床、ICU・CCU10 床、開放型病床25 床、血液透析 44 ベッド
- 診療科目／総合診療科、循環器内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、外科、小児科、脳神経外科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、血液内科、産婦人科、眼科、麻酔科、放射線科、耳鼻咽喉科、臨床病理科、歯科・口腔外科、腎・透析科、不整脈科
※特定健康診査実施施設
- 専門医療センター／糖尿病センター、脳卒中センター（SCU3床）、健康管理センター、救急医療センター、結石治療センター
- 専門外来／小児アレルギー外来、不整脈科、小児神経外来、小児循環器外来、神経筋外来、胆石外来、直腸肛門外来、顎変形症外来、顎関節外来、肥満外科外来、甲状腺・内分泌外来、糖尿病外来、乳腺外来、小児喘息外来、小児心療外来、乳児健診、栄養相談、腎・透析科、ヘルニア（脱腸）外来
- 告示・指定／救急告示病院、京都府がん診療推進病院、臨床研修指定病院、開放型病院、歯科臨床研修指定病院、日本医療機能評価機構認定病院、卒後臨床研修評価機構認定病院

- 受付時間／午前 8 時～12 時／午後 5 時～7 時
- 診療時間／午前 9 時～12 時／午後 5 時 30 分～7 時
※土（夜診）、日祝日は休診 ※急患は 24 時間受付しています
- 住所／〒601-1495 京都市伏見区石田森南町 28-1
- TEL / 075-572-6331（代表）
- FAX / 075-571-8877
- アクセス／JR「六地藏駅」より徒歩 12 分、京阪バス「武田総合病院前」下車スグ「石田」より徒歩 5 分、地下鉄東西線「石田駅」より徒歩 2 分、醍醐コミュニティバス「武田総合病院前」下車すぐ、京阪電車「六地藏駅」より徒歩 15 分
- 駐車料金／有料／台数 200 台



Record

項目	25年度実績	24年度実績	項目	25年度実績	24年度実績
入院延患者数	137,911人	143,889人	心臓カテーテル件数	833件	887件
外来延患者数	346,481人	347,922人	ステント以外のインターベンション	22件	33件
平均在院日数	14.1日	14.4日	ステント	256件	219件
救急件数	4,264件	4,337件	アブレーション	83件	93件
病床利用率	82.1%	85.7%	ペースメーカー	60件	44件
新患率	10.0%	10.2%	ICD	19件	20件
全手術症例数	3,412件	3,213件	EPS(心臓電気生理学的検査)	84件	94件
ESWL	296件	375件	その他検査	309件	384件
			PTA(経皮的血管形成術)	62件	67件

<プロフィール>

昭和 35 年京都大学卒、大学院終了後、米国ミシガン大学に留学。京都大学放射線部助教授、川崎医科大学核医学科教授、滋賀医科大学放射線医学講座教授。定年退任後、平成 11 年より国家公務員共済組合連合会 新香里病院長（2 年間）。平成 13 年より滋賀医科大学副学長、附属病院長（7 年間）。滋賀医科大学名誉教授。平成 20 年 4 月に医仁会武田総合病院病院長就任。

Feature

■地域に根差し、総合的な診療を展開

医仁会武田総合病院は、洛東・洛南のベッドタウンに位置し、市域の中核病院としての役割を担っております。現在、21 の診療科目と 30 に及ぶ専門外来を有し、救急医療センター、ICU・CCU・SCUをはじめ、消化器センター、糖尿病センター、総合リハビリセンター等を配置しており、地域のあらゆるニーズに対応する体制を確立しています。

■充実の 24 時間救急体制

武田総合病院救急医療センターでは、内科・外科・脳神経外科・循環器内科・産婦人科・小児科の 6 診療科の各医師が 24 時間 365 日待機し、年間で延べ 4000 人以上の救急患者さんを受け入れています。また民間病院でいち早く臓器提供病院の指定を受けていることも、急性期医療、特に救急医療へ力点を置いていることを象徴しています。脳卒中ケアユニットを設置し、多職種からの専門チームにより、24 時間 365 日体制で脳卒中急性期患者さんの治療にあたっています。

■患者さん中心の医療の取り組み

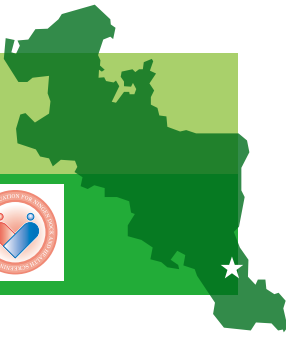
医仁会武田総合病院は、「患者さん中心の医療」を実現するため、様々な取り組みをしています。

- クリティカルパスを通じて、患者さんに治療スケジュールの理解や、積極的に治療に参加していただける医療を推進しています。
- 医療スタッフと患者さんとの十分なコミュニケーション、密なパートナーシップでより良い治療を実現するため、インフォームド・コンセントを重視しています。
- 患者さんと診療情報を共有し、納得の医療を実現するために、希望する患者さんにカルテ開示を行っています。
- 患者さんが十分に納得できる治療の提供に向けて、外部医療機関に対するセカンドオピニオン聴取のご希望に随時お応えしております。
- 患者さんの「かかりつけ医」との共同診療を行う開放型病院を推進することで、患者さんが安心・信頼いただける質の高い医療を提供しています。



最新の医療機器と充実の療養環境を備え、裾野の広い医療を実践
 地域の人々の信頼のもと、地域医療に貢献する開かれた病院

宇治武田病院



救急告示病院 高次脳機能センター 血液透析 放射線がん治療センター(トモセラピー)

宇治武田病院は、JR宇治駅のすぐ北側という、非常にアクセス性の高い立地にあります。がん治療機のトモセラピーや64列マルチスライスCT、診察室を含めた全施設内のクリーン化を完備するなど、優れた医療施設です。

診療科目は、内科・外科・リハビリテーション科など24の科目を標榜。このほか、スポーツ外来やペイン外来など16の専門外来を実施しています。とりわけ上肢の外科外来(手の外科)など整形分野は、大学病院と同等以上の医療を提供しており、県の内外から多くの患者さんが来られています。177床という限られた病床数ですので、何でも揃う「総合デパート」ではなく、専門性の高い医療を活かし全国から患者さんの集まる「専門大店」として、さらに質を高めていきます。

専門特化の一方では、地域医療の充実にも力を注

いでいます。高度な医療・先端医療を地域で受けられる環境づくりを進めると同時に、患者さんを「私たちの家族」と考え、安全で質の高い医療を提供することに尽力しております。地域の信頼をいただき、現在、当院の外来者数は800人/日を超える状況となっています。

第1に「安全な医療」、第2に「質の高い医療」、そしてこれらの提供を持続させる「経営的に安定した医療」を3番目とし、この順番を違えることなく、さらに地域に貢献できるよう努力してまいります。



宇治武田病院
 院長 勝見 泰和

Data

- 院長／勝見 泰和
- 病床数／総病床数177床、開放型病床15床、血液透析 50 ベッド
- 診療科目／内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓内科、神経内科、アレルギー科、外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、
- 専門医療センター／高次脳機能センター、放射線治療センター、透析センター、健診センター
- 専門外来／呼吸器科、睡眠時無呼吸外来、小児発達外来、甲状腺外来、小児循環器外来、失語症外来、ペースメーカー外来、物忘れ外来、乳腺外来、小児アレルギー外来、上肢の外科外来、心臓血管外科、スポーツ外来、血液内科外来、ペイン外来、リウマチ外来
- 告示・指定／救急告示病院、臨床研修指定病院、歯科医師臨床研修指定病院、日本医療機能評価機構認定、人間ドック健診施設機能評価認定
- 受付時間／午前 8 時 30 分～11 時 30 分
 ／午後 12 時 45 分～4 時 15 分
- 診療時間／午前 9 時～12 時
 ／午後 1 時 15 分～5 時
- 休診日／土午後・日・祝 但し、急患は 24 時間受付。
- 住所／〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻 36-26
- TEL／0774-25-2500 (代表)
- FAX／0774-25-2353
- アクセス／JR 奈良線宇治駅から徒歩 3 分、京阪宇治線宇治駅から徒歩 10 分
- 駐車料金／有料／台数 202 台



Record

項目	25年度実績	24年度実績	項目	25年度実績	24年度実績
入院延患者数	59,120人	57,534人	全手術症例数	2,607件	2,526件
外来延患者数	196,681人	189,612人	全麻件数	986件	916件
平均在院日数	14.8日	15.3日	内視鏡件数	6,476件	5,939件
救急件数	764件	672件	上部内視鏡件数	2,703件	2,545件
病床利用率	91.5%	89.1%	下部内視鏡件数	3,773件	3,394件
新患率	3.7%	4.2%			

<プロフィール>

昭和49年京都府立医科大学卒業。同大学整形外科学教室、公立南丹病院整形外科、松下病院整形外科を経て55年、同年オーストラリアに留学(マイクロサージェリー及び手の外科研究)。済生会京都府病院、京都府立医科大学整形外科学教室講師を経て、平成元年、明治鍼灸大学整形外科学教室教授に就任、16年、同大学付属病院の副院長に就任。19年から現職。日本手外科学会特別会員

Feature

■患者さんに満足を提供する ホスピタリティー・ホスピタル

プライバシーを尊重した快適な病室と、セキュリティ対策は万全の館内。食堂はたのしい食事と落ち着いた内装で、こころ和む空間を演出しています。ベーカリーカフェやコンビニ、図書室なども充実し、治療、入院中の患者さまをサポートします。

■地球にやさしい環境づくり エコ・ホスピタル

宇治武田病院は、ガスコージェネレーションシステムを導入し、環境負荷を軽減します。
 また、各階に屋上庭園を設け、ヒートアイランド現象の軽減にも努めます。地球環境にやさしい病院であることは患者さんにもやさしい病院であると考え、最善の努力をいたします。

■地域とともに歩む リージョナル・ホスピタル

宇治武田病院は、地域とともに歩んでいきます。医療水準を高め、さらに地域のみなさまに信頼される病院を目指します。地域の病院や開業医の先生方との連携を密にし、病病・病診連携の地域ネットワークを構築することで、患者さまの病気の継続治療や社会復帰がよりスムーズになると考えます。病気の予防と地域の健康増進に力を注ぎます。特別養護老人ホームとともに、中宇治地区の医療・福祉ゾーンを形成し、健康で安心して暮らせる街づくりに貢献してまいります。

- 地域の医療拠点としての役割
- 災害時拠点としての役割
- 予防医療の推進
- 医療、福祉ゾーンの形成



救急医療からリハビリテーションまで幅広い機能を整備
「家庭復帰」を目標に医療と在宅との架け橋となる地域の総合医療機関

医療法人 財団 医道会 十条武田リハビリテーション病院



救急告示病院 回復期リハビリテーション 人工関節センター リウマチセンター 糖尿病センター
血液透析センター

十条武田リハビリテーション病院は、昭和 37 年の開院以来半世紀以上、京都市南部エリアの地域医療を担っています。

外来は内科、消化器内科、整形外科など 16 の診療科を実施。さらに糖尿病センターや血液透析センター、総合リハビリテーションセンター、人工関節センターなど、地域からの需要が増す専門性の高い医療を提供しています。なかでもリウマチセンターは、リウマチ専門医を4人も擁する全国的にも稀な規模の医療機関です。

そして当院最大の特徴と言えるのが、リハビリテーション医療です。救急医療・急性期後の患者さんを対象に、集中的なリハビリテーションを提供し、社会復帰をめざす回復期リハビリテーション病床を100床稼働させています。

ここでは、リハビリテーション専門医が4人、さらに専任のドクターが4人、そして理学療法士（PT）や作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）など 60 名を超えるセラピスト、看護師らが一つのチームとなり、専門的なリハビリテーションを週7日・365日体制で提供しています。

康生会武田病院をはじめとする武田病院グループの連携、そして地域の病院・開業医の先生との連携を強化しながら、スタッフ一丸となって、「最前の治療のご提供」に努めてまいります。

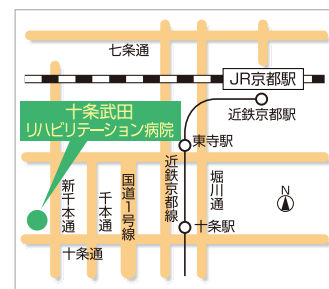


十条武田リハビリテーション病院 院長 若林 詔

Data

- 院長／若林 詔
- 病床数／総病床数182床、開放型病床5床、回復期リハビリテーション病棟100床、血液透析 20 ベッド
- 診療科目／内科、糖尿病内科、リウマチ科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、心療内科、外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、リハビリテーション科、皮膚科、麻酔科、放射線科
- 専門医療センター／総合リハビリテーションセンター、糖尿病センター、血液透析センター、人工関節センター、リウマチセンター
- 専門外来／睡眠時無呼吸外来、甲状腺、禁煙外来、乳腺外来
- 告示・指定／救急告示病院、開放型病院、日本医療機能評価機構認定病院、国土交通省指定短期入院協力病院
- 受付時間／午前 8 時 30 分～12 時
／午後 0 時～午後 4 時／午後 4 時 30 分～8 時（夜診）
- 診療時間／午前 9 時～12 時
／午後 1 時～午後 4 時／午後 5 時 30 分～8 時（夜診）
- 休診日／日・祝

- 住所／〒601-8325 京都市南区吉祥院八反田町 32 番地
- TEL／075-671-2351（代表）
- FAX／075-671-2961
- アクセス／市バス「羅城門」を南へ徒歩 7 分、「千本十条」より徒歩 1 分、近鉄線「十条駅」から西へ徒歩 15 分
- 駐車料金／有料／台数 34 台



Record

項目	25年度実績	24年度実績	項目	25年度実績	24年度実績	
入院延患者数	64,663人	63,448人	全手術症例数	472件	451件	
外来延患者数	79,634人	83,383人	人工関節手術件数	55件	25件	
平均在院日数(一般病棟)	17.0日	17.6日	回復期リハビリテーション病棟平均	自宅復帰率	77.4%	78.1%
救急件数	697件	639件		平均在棟日数	75.4日	77.1日
病床利用率	97.3%	95.5%		リハビリ訓練量 (1患者あたりの単位数)	6.52単位	5.86単位
新患率	10.8%	11.1%				

<プロフィール>

昭和 45 年、京都大学卒。48 年に田附興風会北野病院整形外科副部長に就任。京都大学整形外科助手、松江赤十字病院整形外科部長を経て、60 年、米国 A.I. デュボンインスティテュートに留学。京都市立病院整形外科部長を経て、平成元年に康生会武田病院副院長に就任。21 年から現職。日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病認定医、日本整形外科学会認定リウマチ認定医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本医師会認定スポーツ医、日本脊椎脊髄病学会脊椎外科指導医、日本運動器リハビリテーション学会認定医

Feature

■回復期リハビリテーション病棟

専従医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカーがチームを組み、一人ひとりの患者さまに合ったリハビリプログラムを作成しています。

理学療法、作業療法、言語療法すべて週7日・365日のリハビリ体制で患者さまの早期社会復帰に向けて尽力しています。

■地域医療連携室

地域医療連携室を中心に、地域の開業医の先生方との連携に注力。患者さまのかかりつけの医師と高度な医療設備等を備えた病院の医師とが連携して治療に当たり、適切で効率的な医療を提供しています。

■医療機器

10 室にわたる外来診療室などの最新施設、および 1・5T(テスラ)のMRI装置やデュアルスライスCTなどの最新医療機器を整備しています。

■インフォームドコンセント

患者さまが診療を受ける際、その検査や診断方法、治療方針について医師から十分な説明を受け、自らの意志でそれを選択するインフォームド・コンセント。十条武田リハビリテーション病院では、各医療スタッフと患者さまとの密接なコミュニケーションを大切にし、このインフォームド・コンセントを重視した医療を推進しています。

地域住民の方々とともに歩んで50余年
健康保持・予防医学の徹底・普及に努めています

指定管理者 医療法人 医仁会 精華町国民健康保険病院

救急告示病院 小児歯科 透析センター 京都府在宅療養あんしん病院

精華町国民健康保険病院はベッド数 50 床と規模は小さいですが、地域医療を支える基幹病院として大きな役割を担っています。地域住民の健康保持、増進、治療を行うことを目的に精華町により開設された経緯もあり、公的病院の精神を受け継ぎながら、質の高い医療サービスの提供に努めています。

当院の特徴は「地域住民にとって便利な病院」です。交通アクセスの良さに加えて、町のかかりつけ医機能を持つとともに、透析センター（20 床）や歯科口腔外科を併設し、24 時間体制の救急医療も実践しています。また、地域住民の方々から「優しく、アットホームな雰囲気の病院」として広く知られ、とても身近な存在であり続けています。

町民の高齢化とあわせて、当院の患者さんの多くが 80 歳代以上となり、認知症や透析の患者さんも増加するなど、慢性期医療・高齢者医療への対応をより充実させていく方針です。近隣の病院や診療所、地区医師会、介護事業



所などとの連携を今まで以上に強化させていきながら、変化しつづける地域医療ニーズに柔軟に対応し、「地域に根ざし地域に貢献する」病院として皆様にお役に立てるよう、さらなる医療の質の向上を目指してまいります。



精華町国民健康保険病院
院長 青山 英久

Feature

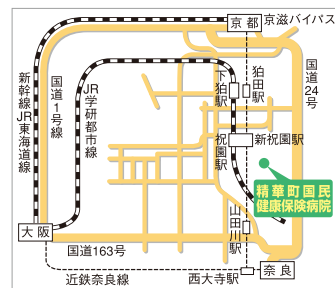
- 精華町国民健康保険病院は、平成 18 年から医療法人医仁会が指定管理者として運営を開始しました。
- これまで培った、地域の方々とのつながりを大切に、開業医の先生との連携を深めながら、地域における健康保持・予防医学の徹底・普及に努めます。

- 血液透析（20 床）、歯科（矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科・インプラント）の治療も充実しています。

Data

- 院長／青山 英久
- 病床数／総病床数 50 床（障害者施設等一般）、血液透析 20 ベッド
- 診療科目／内科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、人工血液透析、歯科、小児歯科、矯正歯科、歯科口腔外科
- 専門外来／循環器科、リウマチ・膠原病、腎臓内科
- 診療時間／【医科】9時～12時（月～金）、9時～11時30分（土）
【歯科】9時～12時30分／午後2時～6時30分
- 休日／日・祝
- 住所／〒619-0241 京都府相楽郡精華町祝園砂子田7番地
- TEL／0774-94-2076（代表）／0774-94-2640（歯科）／0774-94-3251（透析センター）
- FAX／0774-93-2818

- アクセス／JR学研都市線「祝園駅」・近鉄京都線「新祝園駅」下車、東へ徒歩2分京奈和自動車道精華学研ICから10分
- 駐車料金／無料／台数 32 台



包括的な生活習慣病の予防と合併症の管理
アンチエイジングは体の中から、そして外からも

医療法人 財団 康生会 北山武田病院

在宅療養支援病院 生活習慣病外来 形成外科 美容皮膚科 歯科・矯正歯科

少子高齢化社会にあつて、地域の人々が健やかに暮らし、長い老年期の生活を楽しみ、また自らの整容にも心配りをする、そのような社会の達成のために北山武田病院は貢献したいと考えています。

そのために、青壮年期よりはじまる生活習慣に起因する疾患のリスクを患者さんとともに管理し、老年期におこる生活習慣病の合併症を予防・治療することに力をいれます。

当院では実績のある形成外科、美容皮膚科、歯科に加えて、生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症）や骨粗鬆症、認知症などの診療や癌予防に力を入れていきます。二人に一人ががんに罹患し、三人に一人ががんで亡くなる時代となりました。がんのリスク管理、早期診断には、当院および武田病院グループの診断治療能力を駆使いたします。健やかな老後はもちろん、個々人が美しく輝くような老後（アンチエイジング）の達成のために、生活習慣病の管理、形成・美容皮膚科、メディカルエステのいずれも完備した当院は、きっとお役にたて



るものと信じております。人生の最期まで、自らの足で移動し、自らの歯・口で食べることができるよう、整形外科、歯科、栄養指導を通じてお手伝いをしたいと考えています。静脈瘤治療、小児食事アレルギー、禁煙指導などの特色ある診療にも力をいれています。



北山武田病院
院長 若月 芳雄

Feature

- 生活習慣病とがんの予防のために、食事指導、禁煙指導を含めて患者さん個々人の疾患リスクを包括的に管理いたします。
- 高品質の医療を提供するために、グループ病院、大学病院との連携を強化し、早期診断、治療に努めます。

- 地域の健康推進のため、開業医の先生、介護組織などとの連携をめざします。
- 最新治療機器・技術と実績に基づいた、静脈瘤や皮膚疾患、歯科の治療を行い、より美しくありたいというニーズにもお答えいたします。

Data

- 院長／若月 芳雄
- 病床数／総病床数 60 床
- 診療科目／内科、消化器内科、循環器内科、整形外科、形成外科、皮膚科、美容皮膚科、歯科、歯科口腔外科、特定健診
- 専門外来／糖尿病外来、生活習慣病外来、消化器内科外来、循環器外来、認知症外来、禁煙外来、小児食事アレルギー外来、下肢静脈瘤外来、歯科診療（審美歯科、矯正歯科、一般歯科、インプラント）美容皮膚科（ケミカルピーリング、レーザー、医療脱毛、手術）
- 診療時間／【医科】9時～12時（月～土）／午後1時30分～3時30分（火～金）／午後5時30分～8時（月～金）
【歯科】9時～12時（月～土）／午後1時30分～4時30分（月火木金）、午後1時30分～6時30分（水）
／午後1時30分～6時30分（月1回月曜：矯正のみ）

- 休日／日・祝
- 住所／〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町99番地
- TEL／075-721-1612（代表）／075-721-1631（歯科）
- FAX／075-701-7399
- アクセス／地下鉄烏丸線「北山駅」、2番出口より徒歩3分
- 駐車場／無料（1時間）／30台



質の高いプライマリーケアと高齢者に対する療養医療
思いやりの心にあふれた療養型病院

木津屋橋武田病院



介護療養型病床 維持期リハビリテーション 高齢者総合外来 訪問診療

JR京都駅から歩いて7分と交通至便の立地に恵まれた木津屋橋武田病院は、長期療養を必要とする患者さんを対象とする介護療養型医療施設です。

少子高齢化の急速な進行で、日本の医療制度が目まぐるしく変わるなか、「どのような医療が患者さんにとって最適か」を常に模索し、快適な療養生活と円滑な家庭復帰の実現に寄与すべく、日夜研鑽を続けています。

入院医療の一方では、内科、循環器科、リハビリテーション科、神経内科、高齢者総合外来、甲状腺外来など地域の方に対する外来診療にも力を注いでいます。また、通院が困難な患者さんのため、訪問診療にも取り組んでおり、急な状態変化にも緊急往診で対応しています。

こうした地域のプライマリーケアの充実、安心ある在宅療養環境を地域で実現すべく、近隣の康生会



武田病院をはじめとする多くのグループ病院・介護サービスと連携し行っています。

何より、患者さん・ご家族との心の距離の近い医療、心のかもった医療の提供を大切に、スタッフ一同、力を尽くしてまいります。



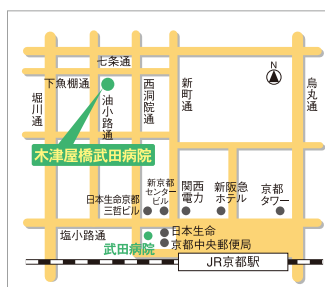
木津屋橋武田病院
院長 橋本 恵

Feature

- 通院が困難な患者さまのため訪問診療に取り組んでいます。
- 地域住民の皆様の暮らしに包括的に貢献することを目的とした「地域医療連携室」を設けています。
- プライマリー・ケアから高度先進医療までシームレスに広がる武田病院グループのゲートウェイの役割も担っています。
- 通院、お見舞いに至便なJR京都駅から徒歩9分の立地です。

Data

- 院長／橋本 恵
- 病床数／111床（介護療養型病床）
- 診療科目／内科、循環器内科、リハビリテーション科、神経内科
- 専門外来／高齢者総合内科、甲状腺内分泌内科
- 告示・指定／指定介護療養型医療施設・介護サービス第三者評価受審施設
- 診療時間／午前9時～12時30分（土曜は午前診療のみ）／午後1時～4時／午後5時～8時（火曜休診）※予約診有り
- 訪問診療（往診）・定期健診（特定健診）も随時受け付けます
- 休診日／日・祝
- 住所／〒600-8231 京都市下京区油小路通下魚棚下ル油小路町293（油小路通七条下る）
- TEL／075-343-1766（代表）
- FAX／075-343-5739
- アクセス／JR「京都駅」より徒歩9分
京都市営地下鉄「京都駅」、近鉄「京都駅」より徒歩10分
京都市バス「七条堀川」より徒歩1分
- 駐車料金 無料／台数 5台



地域の患者さんのニーズに的確に応えられる
安心でやさしい医療の提供を目指しています

医療法人 財団 宮津康生会 宮津武田病院



透析センター 人間ドック・健康診断

「京都」というと医療が充実しているように思われがちですが、日本海側は人材を中心とした医療資源が不足しがちで、都心との医療格差が大きな課題となっています。

こうしたなか当院では、医師・看護師をはじめとするメディカルスタッフの確保に努め、質の高い医療サービスの提供につなげています。

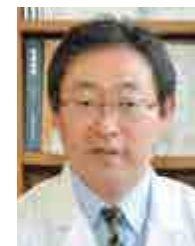
当地域は、少子高齢化が進行しており、大半の患者さんは高齢者です。それも75歳以上の患者さんが少なくありません。長年、この地域で暮らしてきた高齢者が、身近に十分な医療がないために、遠隔地の病院で最後を迎えるといったことがないよう、特に慢性期の疾患に対応しています。最後まで地域でいられる環境づくりに尽力しています。

こうした取り組みの一環として、平成24年12月に、透析センターを開設。年々増加する透析患者さんが、20キロも離れた遠方の施設まで通う不便さを解消する



ことが出来ました。また、透析患者さんの送迎など、民間病院ならではの取り組みも行っており、大変、好評をいただいています。

今後も「高齢者に優しい医療」を目指し、職員一同、より一層の努力をしております。



宮津武田病院
院長 曾根 淳史

Feature

- 長期にわたる継続的な通院治療が必要な透析患者様の利便性に配慮し、送迎サービスも行います。
- 宮津湾を望む場所に透析室を設け、四季の変化を感じていただける空間で快適に治療を受けていただくことが出来ます。
- 治療のための空間の快適さや居心地の良さは、治療のストレスを軽減し、クオリティ・オブ・ライフ（生活の質）を向上させ、治療意欲の向上、予後改善に繋がると考えています。

Data

- 院長／曾根 淳史
- 病床数／総病床数65床（障害者施設等一般）、血液透析 20ベッド
- 診療科目／内科、消化器内科、循環器内科、外科、消化器外科、皮膚科、形成外科、整形外科、泌尿器科（人工透析）
- ※人間ドック
- 専門医療センター／透析センター
- 専門外来／禁煙外来、排尿障害・尿失禁専門外来、睡眠時無呼吸外来
- 診療時間／9時～12時／午後2時～5時
- 休診日／日・祝
- 住所／〒626-0041 京都府宮津市鶴賀 2059 番地の1
- TEL／0772-22-2157（代表）／0772-22-2221（地域連携室）
- FAX／0772-22-1125
- アクセス／北近畿タンゴ鉄道「宮津駅」より徒歩3分 国道178号線沿い、宮津漁連前
- 駐車料金／無料／台数 20台



幅広い医療の提供によって、
地域住民の方々の健康的な暮らしを支えるホームドクター

武田病院グループ診療所

医療法人 財団 康生会 康生会クリニック

京都駅前という交通至便な立地にて多くの生活習慣病関連の専門診療科と
歯科口腔外科を併設した多機能なクリニックです。

Data

●所長/武田 定子●標榜科目/内科、小児アレルギー科、歯科口腔外科●専門外来/糖尿
病内科、循環器 脂質異常 高血圧外来、生活習慣病予防外来、循環器内科、神経内科、
消化器内科、甲状腺外来、心療内科、禁煙外来、高山病外来、リウマチ科、睡眠時無呼吸外来、
慢性疲労外来、小児科・アレルギー科、小児アレルギー科、歯科口腔外科●診療時間/午前
9時~12時/午後2時~4時/夜5時~8時(担当医により異なります。お問い合わせ下さい)
●休診日/日・祝●住所/〒600-8231 京都市下京区油小路通下魚ノ棚下油小路町 277
●TEL / 075-354-7227●FAX / 075-354-7228●アクセス/JR「京都駅」より徒歩5分



医療法人 財団 康生会 柳馬場武田クリニック

中京区柳馬場六角下るの便利な立地にてプライマリーケアと下記専門科に対
応し、訪問診療・訪問看護及び定期健診(特定健診)も行っております。ジスト
ニア・痙縮や多汗症など各種ボツリヌス治療も受け付けております。

Data

●所長/浅沼 光太郎●診療科目/内科、整形外科、神経内科、皮膚科、リハビリテーショ
ン科、眼瞼けいれん、斜頸、痙縮、ボツクス治療※特定健康診査実施施設●診療時間/
午前9時~午後1時(月~金)/午後2時~5時(月~金)●休診日/土・日・祝●住
所/〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町 407 番地 シティハウス 407
1F●TEL / 075-213-2216●アクセス/地下鉄四条駅・阪急電車烏丸駅 徒歩約8分



指定管理者 医療法人 医仁会 辰巳診療所

内科・小児科および外科疾患にも対応し、地域住民の方々の健康に対する幅広いニーズ
にお応えできるよう往診や訪問診療及び定期健診(特定健診)も随時受け付けております。

Data

●所長/上田 忠●診療科目/内科、小児科、外科、循環器内科、呼吸器内科、
消化器内科、整形外科、リハビリテーション科●診療受付時間/午前9時~12時(月
~土)/午後2時30分~4時30分(水/予約)/午後5時~7時(月・水のみ)
●休診日/日・祝●住所/〒601-1345 京都市伏見区醍醐外山街道町 21 番地
●TEL / 075-571-8545●FAX / 075-571-8555●アクセス/醍醐コミュニティ
バス「東合場町」バス停下車徒歩2分



医療法人 財団 康生会 京都壬生苑診療所

介護付終身利用型有料老人ホーム「ウエルエイジみぶ」の入居者の方々を対
象とした診療所です。

Data

●所長/池田 宣昭●診療科目/内科・神経内科●住所/〒604-8821 京都市
中京区壬生棚ノ宮町 31●TEL / 075-823-3371●FAX / 075-822-6550



終末期医療への専門的な取り組みを新たに加え、
地域に密着した医療・看護を展開します

医療法人 財団 医道会 稲荷山武田病院



緩和ケア病棟 障害者病棟 介護老人福祉施設併設

当院は、周辺環境に優れた伏見区にあります。東福
寺の広い境内がとなりになり、伏見稲荷大社とその森林
にも接しており、四季折々の風情を味わえる閑静な所
です。患者さんには最適の「癒しの場」を提供できます。

救急医療を中心とした病院と異なり、当院は障害者
病棟を中心としているため、神経難病や重症神経疾
患などで生活機能の障害を持った患者さんや、遷延
性意識障害の患者さんが遠方からも入院されます。こ
うした患者さんに、手厚い看護・介護、適切な医療
を提供することを追求しています。

もう一つの特徴として、がんの患者さんに寄り添いな
がら診療と看護を行う緩和ケア病棟にも力を注いでい
ます。末期がんの患者さんが、今ある時間を大切にでき
るよう、その方に関わる様々な苦痛を和らげ、話しや
すい環境と温かい雰囲気づくりを行うなど、武田病院
グループの理念である「思いやりのある医療」の実践



の場として、努力しています。

これら障害者病棟、緩和ケア病
棟に加え、専門・一般の外来診
療も行っています。他のグループ病
院、介護サービスとも連携し、地
域医療の一端を担ってまいります。



稲荷山武田病院
院長 田中 友二

Feature

- 80年にわたり、地域に根差した外来診療を行っています。
- 病院のバックアップのもと、在宅医療(訪問診療・訪問リハビリ)、介
護に関する各種サービスを一貫して提供します。

- 患者さんに寄り添い、ともに生きる医療・看護をめざしています。
- それぞれの患者さんがその人らしく穏やかな毎日を過ごせるように、ご家
族ともに支援していきます。

Data

- 院長/田中 友二
- 病床数/総病床数55床、緩和ケア病棟 18 床、障害者施設等一般
37 床
- 診療科目/内科、呼吸器内科、胃腸内科、循環器内科、神経内科
心療内科、外科、整形外科、肛門外科、泌尿器科、皮膚科
- 専門外来/糖尿病外来
- 告示・指定/日本医療機能評価機構認定病院
- 受付時間/午前8時30分~12時
- 診療時間/午前9時~12時
- 休診日/日・祝日

- 住所/612-0801 京都市伏見区深草正覚町 27 番地
- TEL/075-541-3371 (代表)
- FAX/075-532-5115
- アクセス/京阪電車「鳥羽街道」駅東へ徒歩5分 JR奈良線「稲荷」
駅北へ徒歩10分



充実の健診システムで疾病の早期発見・健康増進に貢献する

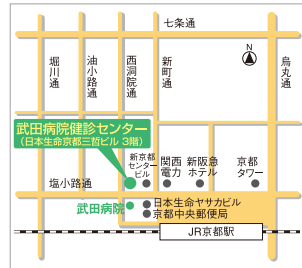
医療法人 財団 康生会 武田病院健診センター



人間ドックはもちろん、内臓肥満やアンチエイジングなど多彩な健診プログラムを提供しています。
人間ドック、健康診断のご予約、健診結果のお問い合わせは下記まで。
武田病院グループ総合窓口 TEL / 075-746-5100

Data

●所長 / 梶田 出 ●認定等 / 日本病院会・日本人間ドック学会 人間ドック健診施設機能評価認定 日本総合健診医学会 優良総合施設認定 全日本病院協会指定 健康保険組合連合会指定 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診指定 ※特定健康診査実施施設 ※特定保健指導実施施設 ●住所 / 〒600-8216 京都市下京区塩小路通西洞院東入東塩小路町 608 日本生命京都三哲ビル 3F ●TEL / 075-365-0825 ●FAX / 075-361-3829 ●アクセス / JR「京都駅」より徒歩 5 分、京都市営地下鉄「京都駅」より徒歩 5 分、近鉄「京都駅」より徒歩 5 分、京都市バス「下京区総合庁舎前」すぐ



女性専用休憩室

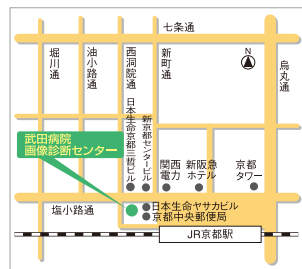
がん・アルツハイマーの早期発見に尽力する最先端の画像診断センター

医療法人 財団 康生会 武田病院画像診断センター

最新鋭の PET-CT を駆使し、「がん」や「もの忘れ」、「認知症」の早期発見に尽力しています。
●お問合せ ご予約 **フリーコール : 007-77-5588**
ホームページからも予約ができます。http://topic.takedahp.jp/

Data

●センター長 / 林田 孝平 ●診療科目 / 内科・放射線科・人間ドック (がん検診) ●検査および予約受付時間 / 午前 9 時～午後 5 時 ●休診日 / 日・祝 ●建物の構造設備 / RC 造 地上 5 階、地下 2 階 ●医療機器 / PET-CT SIEMENS TruePointBiograph16 (平成 23 年 8 月更新)、1.5T-MRI TOSHIBA EXCELART VantageXGV、cyclotron CTI RDS Eclipse111 ●住所 / 〒600-8558 京都市下京区塩小路通西洞院東入東塩小路町 841-5 ●TEL / 075-361-1680 ●FAX / 075-361-1682 ●アクセス / JR「京都駅」より徒歩 5 分



※医療法人財団康生会武田病院の併設施設です

一人ひとりが、いつも健やかであるように

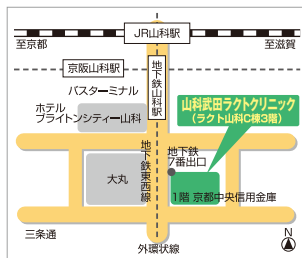
医療法人 財団 康生会 山科武田ラクトクリニック / 山科武田ラクト健診センター



大学病院並の機器を備えて地域の皆様に貢献。脳ドックをはじめ各種健診も実施しています。

Data

●所長 / 田巻 俊一 ●認定等 / 人間ドック健診施設機能評価認定 日本総合健診医学会優良施設認定 健康保険組合連合会指定 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診指定 全日本病院協会指定 ●住所 / 〒607-8080 京都市山科区竹鼻竹ノ街道町 92 番地 山科駅前ラクト山科 C 棟 3 階 ●TEL / 075-581-0910 (クリニック) 075-581-6696 (健診センター) ●FAX / 075-581-0991 ●診療科目 / 内科、循環器内科、神経内科、消化器内科、乳腺外来、婦人科 ※特定健康診査実施施設 ※特定保健指導実施施設 ●診療時間 / 午前 9 時～11 時 30 分 / 午後 2 時～4 時 (予約診療) ※土曜は午前 9 時～11 時 30 分 ●健診 / 人間ドック、脳ドック、各種健康診断 ●休診日 / 日・祝 ●アクセス / JR「山科駅」、京阪「山科駅」、地下鉄「山科駅」より徒歩 3 分



受付

がんに対する集学的治療を推進

たけだ診療所 (免疫・遺伝子クリニック)

財団法人レイ・パストゥール 医学研究センター関連施設

最先端の細胞免疫療法に加え、ワクチン療法、温熱療法 (ハイパーサーミア) を併用することでより効果的ながん治療に取り組んでいます。

Data

●所長 / 武田 厚子 ●センター長 / 松山 竜三 ●治療 / レトロネクチン®誘導 T リンパ球療法 (Rit)、自家がんワクチン療法、温熱療法 ●受付時間 / 午前 9 時～午後 5 時完全予約制 ●休診日 / 土・日・祝 ●住所 / 〒600-8216 京都市下京区木津屋橋通新町西入東塩小路町 606-3-2 三旺 京都駅前ビル 1 階 ●TEL / 075-351-8282 ●FAX / 075-351-8448 ●アクセス / JR 京都駅より徒歩 5 分



交通アクセス良好な京都駅前の透析専門クリニック

医療法人 財団 康生会 京都駅前武田透析クリニック

治療のストレスを少しでも軽減していただけるような、リラックスできる環境を実現するために、プライバシーの確保を特に重視し、個室タイプとパーテーションによって仕切られた半個室をご用意しています。

Data

●所長 / 吉岡 徹朗 ●診療科目 / 血液透析科 ●診療時間 / 午前 8 時 30 分～午後 1 時 / 午後 2 時 30 分～午後 11 時 ●休診日 / 日 ●住所 / 〒600-8216 京都市下京区木津屋橋通新町西入東塩小路町 606-3-2 三旺 京都駅前ビル 6 階 ●TEL / 075-351-9200 ●FAX / 075-351-9201 ●アクセス / JR「京都駅」より徒歩 7 分、専用送迎バスを無料運行、駐車場有 (要事前連絡)



通常の患者さんと外来は完全分離 無料の専用送迎も行っています

医療法人 医仁会武田クリニック (血液透析センター)

長期透析に伴い発症する多くの合併症に対しても、京都市東部の急性期医療の一翼を担う医仁会武田総合病院の他科と連携しながら総合的な治療を行うなど、高い医療環境を構築しています。

Data

●管理者 / 澤田 昌平 ●診療科目 / 腎透析科・腎不全外来 ●治療時間 / 午前 8 時 30 分～午後 4 時～10 時 30 分 ●休診日 / 日 ●住所 / 〒601-1495 京都市伏見区石田森南町 33-6 ●TEL / 075-572-6984 ●FAX / 075-572-6218 ●アクセス / 地下鉄東西線「石田駅」より徒歩 2 分、専用送迎バスを無料運行、駐車場有 (有料) 200 台



地域の皆様に高度な医療を提供する画像診断専門のクリニック

医療法人 財団 康生会 梶井町放射線診断科クリニック

最新鋭の 3 テスラ及び 1.5 テスラ MRI を駆使し、高度な画像診断を地域の皆様に提供します。

●お問合せ ご予約 TEL / 075-950-5751

診療情報提供書はホームページよりダウンロードいただけます。(URL : http://www.kajiicho.jp/)

Data

●所長 / 伊藤 博敏 ●診療科目 / 放射線診断科 ●診療時間 (完全予約制) / 月～金 : 午前 9 時～12 時 午後 1 時～8 時 土 : 午前 9 時～午後 1 時 ●休診日 / 日・祝 ●医療機器 / 3.0T-MRI PHILIPS Achieva、1.5T-MRI TOSHIBA EXCELART Vantage ●住所 / 〒602-0841 京都市上京区御車道通清和院口上る梶井町 457 番地 ●TEL / 075-950-5751 ●FAX / 075-950-5753 ●予約専用 PHS / 070-6507-8988 ●アクセス / 京阪電車「出町柳駅」下車徒歩 12 分 市バス 4・17・205 系統「府立医大病院前」下車 ●お車で越しの方は、河原町通り梶井町パーキングをご利用下さい (最大 1 時間 20 分までのサービス券を発行致します)。尚、当施設駐車場は身障者の方専用となっております。



地域に密着した介護福祉・保健・医療のスペシャリストが結集した総合福祉施設

医療法人 医仁会 老人保健施設 **白寿** ※☆☆

Data

●施設長／田中 英夫●入所定員／30名(短期入所者を含む)●通所リハビリ定員／35名(1日あたり)●入所対象者／介護認定で要介護と認定された方●居宅介護支援事業所●住所／〒601-1434 京都市伏見区石田森南町9番地●TEL／075-572-8207●FAX／075-572-8726●アクセス／地下鉄東西線「石田駅」より徒歩5分

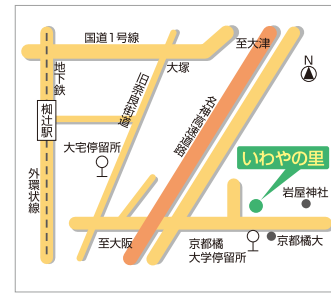


快適な環境と個性の尊重によって生きがいをもった療養生活を支援

医療法人 医仁会 老人保健施設 **いわやの里** ※☆☆

Data

●施設長／倉八 博之●入所定員／76名(短期入所者を含む)●認知症棟 2F / 35名●通所リハビリ定員／25名(1日あたり)●訪問リハビリテーション●入所対象者／介護認定で要介護と認定された方。認知症棟は、認知症高齢者の日常生活自立度判定Ⅲa以上●住所／〒607-8177 京都市山科区大宅古海道町52●TEL／075-572-1811●FAX／075-572-1880●アクセス／京都市営地下鉄東西線「柳辻駅」下車徒歩約15分、京阪バス「大宅」下車徒歩8分、「京都橋大学」下車徒歩3分



「笑い声の聞こえる施設」で生きがいのある生活を応援

社会福祉法人 青谷福祉会 軽費老人ホーム **ヴィラ城陽** ※☆☆

Data

●施設長／辻 文明●入所定員／50名●居室／個室50室●入所対象者／60歳以上で自立され、家庭環境・住宅事情などの理由により居宅において生活することが困難な方●住所／〒610-0114 京都府城陽市市辺笹原1番地●TEL／0774-55-1875●FAX／0774-54-3321●アクセス／JR奈良線「山城青谷駅」よりタクシー5分、近鉄京都線「大久保駅」「新田辺駅」よりタクシー15分、京阪宇治交通バス「青谷梅林」下車徒歩10分



生涯を通じて安心な老後と自立した生活を応援

社会福祉法人 青谷福祉会 ケアハウス **あじさい** ※☆☆

Data

●施設長／辻本 弥三郎●ケアハウス／20名●入居対象者／60歳以上(夫婦入居の場合はどちらかが60歳以上)で家庭環境・住宅事情などの理由により居宅において生活することが困難な方●住所／〒619-1154 京都府木津川市加茂町東四丁目1番地3●TEL／0774-76-7607●FAX／0774-76-7802●アクセス／JR関西本線「加茂駅」徒歩2分



生涯を通じて安心な老後と自立した生活を応援

社会福祉法人 悠仁福祉会 ケアハウス **やまぶき** ※☆☆

Data

●施設長／前川 貴司●ケアハウス／30名●入居対象者／60歳以上(夫婦入居の場合はどちらかが60歳以上)で家庭環境・住宅事情などの理由により居宅において生活することが困難な方●住所／〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻36番35●TEL／0774-25-2577●FAX／0774-25-2788●アクセス／JR奈良線「宇治駅」徒歩2分、京阪宇治線「宇治駅」徒歩8分

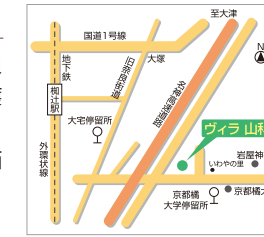


安心と快適さに満たされた安らぎの生活を目指しています

社会福祉法人 青谷福祉会 特別養護老人ホーム **ヴィラ山科** ※☆☆

Data

●施設長／長谷川 賢一●入所定員／80名●短期入所定員／10名●通所介護定員／40名●認知症対応型通所介護／12名●居宅介護支援事業所●入所対象者／介護認定で要介護と認定された方●住所／〒607-8179 京都市山科区大宅御所田町115-1●TEL／075-572-6677●FAX／075-572-6866●アクセス／京都市営地下鉄東西線「柳辻駅」下車徒歩約15分、京阪バス「大宅」下車徒歩8分、京阪バス「京都橋大学」下車徒歩5分

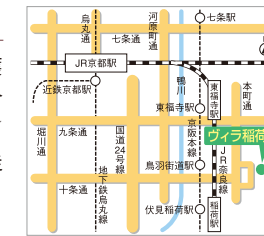


地域高齢者福祉の向上に貢献する総合的な医療・介護エリアの構築をめざしています

社会福祉法人 青谷福祉会 特別養護老人ホーム **ヴィラ稲荷山** ※☆☆

Data

●施設長／森口 源一●入所定員／100名●短期入所定員／20名●通所介護定員／40名(1日あたり)●居宅介護支援事業所●入所対象者／介護認定で要介護と認定された方●住所／〒612-0801 京都市伏見区深草正覚町23番●TEL／075-561-6550●FAX／075-561-6552●アクセス／京阪電車「鳥羽街道駅」徒歩5分、JR奈良線「東福寺駅」または「稲荷駅」徒歩約10分



「明るく豊かな高齢社会の実現」に貢献する高齢者総合福祉施設

社会福祉法人 悠仁福祉会 特別養護老人ホーム **ヴィラ鳳凰** ※☆☆

Data

●施設長／前川 貴司●入所定員／80名●短期入所定員／20名●通所介護定員／32名(1日あたり)●居宅介護支援事業所●入所対象者／介護認定で要介護と認定された方●住所／〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻36番35●TEL／0774-25-2577●FAX／0774-25-2788●アクセス／JR奈良線「宇治駅」徒歩2分、京阪宇治線「宇治駅」徒歩8分



地域に密着し世代間の交流を目指す、温もりのあるサービスを提供します

社会福祉法人 悠仁福祉会 グループホーム・複合型施設 **鳳凰槇島**

Data

●施設長／太田 昭●グループホーム入居定員／18名●複合型施設登録定員／25名●居宅介護支援事業所●入居対象者／宇治市在住の方で介護認定で要介護と認定された方●住所／〒612-0041 京都府宇治市槇島町大川原35-5●TEL／0774-25-2050●FAX／0774-25-2160●アクセス 近鉄京都線「小倉駅」徒歩20分



在宅から施設まで地域の高齢者を支える総合福祉施設

社会福祉法人 青谷福祉会 特別養護老人ホーム **加茂の里** ※☆☆

Data

●施設長／辻本 弥三郎●入所定員／50名●短期入所定員／20名●通所介護定員／40名(1日あたり)●居宅介護支援事業所●入所対象者／介護認定で要介護と認定された方●住所／〒619-1154 京都府木津川市加茂町東四丁目1番地3●TEL／0774-76-7607●FAX／0774-76-7802●アクセス／JR関西本線「加茂駅」徒歩2分



※京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構による第三者評価受診施設
☆ISO9001:2008 認証
◎きょうと福祉人材育成認証制度「認証事業所」

自宅で生活されている高齢者の心身機能の向上を図る憩いの場

デイサービスセンター

社会福祉法人 青谷福祉会 **三条小川デイサービスセンター**☆◎

- 住所／〒604-8246 京都市中京区小川通三条下ル狸々町 124 ●TEL／075-254-1106 ●FAX／075-254-1107
- アクセス／地下鉄烏丸御池駅より徒歩 10 分／地下鉄二条城前駅より徒歩 10 分

社会福祉法人 青谷福祉会 **ヴィラ稲荷山デイサービスセンター**※☆◎

- 住所／〒612-0801 京都市伏見区深草正覚町 23 番 ●TEL／075-561-6550 ●FAX／075-561-6552
- アクセス／京阪電鉄「鳥羽街道駅」徒歩 5 分／JR 奈良線「東福寺駅」または「稲荷駅」徒歩約 10 分

社会福祉法人 青谷福祉会 **ヴィラ山科老人デイサービスセンター**※☆◎

- 住所／〒607-8179 京都市山科区大宅御所田町 115-1 ●TEL／075-572-6677 ●FAX／075-572-6866
- アクセス／京阪バス「大宅」停留所より徒歩 8 分

社会福祉法人 悠仁福祉会 **デイサービスセンターヴィラ鳳凰**※☆◎

- 住所／〒611-0021 宇治市宇治里尻 36-35 ●TEL／0774-25-2577 ●FAX／0774-25-2788
- アクセス／JR 奈良線「宇治駅」徒歩 2 分／京阪宇治線「宇治駅」徒歩 8 分

社会福祉法人 青谷福祉会 **城陽市立東部デイサービスセンター**※☆◎

- 住所／〒610-0102 城陽市久世芝ヶ原 6 番地の 2 ●TEL／0774-56-2530 ●FAX／0774-56-2531
- アクセス／近鉄久津川駅より徒歩 5 分／JR 城陽駅より徒歩 15 分

社会福祉法人 青谷福祉会 **デイサービスセンター加茂の里**※☆◎

- 住所／〒619-1154 京都府木津川市加茂町駅東四丁目 1 番地 3 ●TEL／0774-76-7607 ●FAX／0774-76-7802
- アクセス／JR 関西本線「加茂駅」前

ニーズの高まる地域の在宅医療の屋台骨を支える縁の下の力もち

訪問看護ステーション

医療法人財団 康生会 **柳馬場訪問看護ステーション**☆

- 住所／〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町 407 番地 シティハウス 407 1F
- TEL／075-212-7266 ●FAX／075-212-7321

医療法人財団 医道会 **十条訪問看護ステーション**☆

- 住所／〒601-8325 京都市南区吉祥院八反田町 32 番地
- TEL／075-671-2415 ●FAX／075-671-2435

医療法人 医仁会 **おもいやり訪問看護ステーション**☆◎

- 住所／〒601-1434 京都市伏見区石田森南町 9 番地
- TEL／075-574-1621 ●FAX／075-574-1622

社会福祉法人 青谷福祉会 **訪問看護ステーションあじさい**※☆◎

- 住所／〒619-1154 京都府木津川市加茂町駅東四丁目 1 番地 3 (JR 加茂駅前)
- TEL／0774-76-0233 ●FAX／0774-76-8461

社会福祉法人 悠仁福祉会 **訪問看護ステーションふくろう**

- 住所／〒611-0041 宇治市横島町大川原 35-5
- TEL／0774-25-2050 ●FAX／0774-25-2160

自宅でいきいきとした生活を送るため自立を支援

訪問リハビリテーション

医療法人財団 医道会 **稲荷山武田病院**

- 住所／〒612-0801 京都市伏見区深草正覚町 27 番地
- TEL／075-541-3371 (代表) ●FAX／075-532-5115

指定管理者 医療法人 医仁会 **精華町国民健康保険病院**

- 住所／〒619-0241 京都府相楽郡精華町祝園砂子田 7 番地
- TEL／0774-94-2076 (代表) ●FAX／0774-93-2818

医療法人 医仁会 老人保健施設 **いわやの里訪問リハビリテーション**☆◎

- 住所／〒607-8177 京都市山科区大宅古海道町 52
- TEL／075-572-1811 ●FAX／075-572-1880

日常生活上の支援だけでなく生活機能向上のための機能訓練を実施

通所リハビリテーション

医療法人 医仁会 老人保健施設 **白寿**※☆◎

- 住所／〒601-1434 京都市伏見区石田森南町 9 番地
- TEL／075-572-8207 ●FAX／075-572-8726

医療法人 医仁会 老人保健施設 **いわやの里**※☆◎

- 住所／〒607-8177 京都市山科区大宅古海道町 52
- TEL／075-572-1811 ●FAX／075-572-1880

住み慣れた我が家での療養や介護を支援

訪問介護ステーション／ホームヘルプサービス

医療法人財団 康生会 **たけだホームヘルプサービス**☆

- 住所／〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町 407 番地 シティハウス 407 1F
- TEL／075-211-5999 ●FAX／075-213-2217

社会福祉法人 青谷福祉会 **訪問介護ステーションヴィラ山科**※☆◎

- 住所／〒607-8179 京都市山科区大宅御所田町 115-1
- TEL／075-575-5252 ●FAX／075-575-5055

社会福祉法人 青谷福祉会 **訪問介護ステーションヴィラ城陽**※☆◎

- 住所／〒610-0114 京都府城陽市市辺笹原 1 番地
- TEL／0774-55-1875 ●FAX／0774-54-3321

社会福祉法人 青谷福祉会 **訪問介護ステーション加茂の里**※☆◎

- 住所／〒619-1154 京都府木津川市加茂町駅東二丁目 2 番地 1 ユニ加茂亭番館 (JR 加茂駅前)
- TEL／0774-76-0233 ●FAX／0774-76-8461

社会福祉法人 悠仁福祉会 **訪問介護ステーションふくろう**

- 住所／〒611-0041 宇治市横島町大川原 35-5
- TEL／0774-25-2050 ●FAX／0774-25-2160

※京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構による第三者評価受診施設

☆ISO9001：2008 認証

◎きょうと福祉人材育成認証制度「認証事業所」

地域包括支援センター／地域介護予防センター

保健・福祉医療の向上など
さまざまな課題解決に
取り組み自立支援の拠点

地 区	事 業 所 名		電 話
下京区	京都市下京・中部 地域包括支援センター 高齢サポート・下京中部☆	京都市下京区油小路通下魚欄下の油小路町 288 番地 井筒堀川ビル 1 階	075-361-2141
伏見区	京都市醍醐・南部 地域包括支援センター 高齢サポート・醍醐南部☆◎	京都市伏見区石田森南町 9 番地	075-572-6572
山科区	京都市大宅 地域包括支援センター 高齢サポート・大宅※☆◎	京都市山科区大宅御所田町 115-1	075-572-6660
下京区	京都市下京区 地域介護予防推進センター☆◎	京都市下京区油小路通下魚欄下の油小路町 288 番地 井筒堀川ビル 1 階	075-361-1060

※京都市より地域包括支援センターの名称を、より身近な相談窓口として広く知っていただくことを目的として、上記の通り愛称で表記されることになりました。

居宅介護支援事業

介護保険のスペシャリスト、
ご利用者やご家族の心強い味方

地 区	事 業 所 名		電 話
下京区	武田病院 地域医療連携室 居宅介護支援事業部☆	京都市下京区油小路通下魚欄下の油小路町 288 番地 井筒堀川ビル 1 階	075-361-1536
南区	十条武田リハビリテーション病院 居宅介護支援事業所☆	京都市南区吉祥院八反田町 32 番地	075-671-2546
伏見区	白寿 居宅介護支援事業所※☆◎	京都市伏見区石田森南町 9 番地	075-572-8640
山科区	特別養護老人ホーム ヴィラ山科 居宅介護支援事業所※☆◎	京都市山科区大宅御所田町 115-1	075-572-6806
	ヴィラ山科居宅介護支援事業所 清水焼団地センター◎	京都市山科区川田清水焼団地町6-2	075-632-9501
宇治市	特別養護老人ホーム ヴィラ鳳凰 居宅介護支援事業所※☆◎	宇治市宇治里尻 36 番地 35	0774-25-2675
	ヴィラ鳳凰居宅介護支援事業所 横島センター◎	宇治市横島町大川原35-5	0774-25-2050
木津川市	加茂町在宅介護支援センター・加茂の里※☆◎	京都府木津川市加茂町駅東四丁目 1 番地 3	0774-76-8294
伏見区	ヴィラ稲荷山 居宅介護支援事業所※☆◎	京都市伏見区深草正覚町 23 番	075-561-6550

キッチン探訪



話題の抗酸化食品～with エイジング～

肌のしみやしわが増えた…など、体の変化を年々感じていませんか？人間には必要不可欠な酸素ですが、たとえば、切ったリンゴに空気が触れると茶色く変色します。これは金属のサビと同じように酸素が細胞と結びついて起きる現象で、カラダにも同じ“サビ”が生じます。これがいわゆる“酸化”です。そしてこの“酸化”こそが、カラダのサビ＝老化の原因となっているのです。

活性酸素が増加する主な原因

- ①紫外線 ②喫煙 ③ストレス ④飲酒 ⑤食品添加物

いつまでも若々しく健康でいるためには、カラダのサビを防ぐこと＝抗酸化が重要です。

体が本来持っている抗酸化力は、年齢とともに低下してしまいますが、食べもので補うことができます。ビタミン・ミネラル・ポリフェノールなどを、バランス良く摂ることで、日々発生する活性酸素を除去することが可能です。

抗酸化作用の高い食品

- ・果物：ブルーベリー、カシス、ブドウ、りんご、スイカ
- ・野菜：トマト、ブロッコリー、たまねぎ、にんじん、なす、生姜
- ・魚：鮭、イクラ、えび、かに
- ・飲み物：緑茶、ココア、赤ワイン
- ・油：オリーブオイル、ひまわり油、アボカドオイル
- ・その他：海藻、ゴマ、米ぬか



1 食栄養量	エネルギー	たんぱく質	脂質	食塩相当量
	770kcal	23.0g	17.0g	2.2g

抗酸化成分は種類によって色が異なっていることが多いので、カラフルな野菜を食べていれば、自然とまんべんなく、摂れます。また、野菜や果物からは、同時にミネラルや食物繊維もとることができます。それに加え、現在DASH食(Dietary Approaches to Stop Hypertension)が注目されており、高血圧症にも有効です。老後は、健康で自分らしく楽しく過ごす“withエイジング”を心がけ、毎日の食事に抗酸化食品を取り入れてみませんか？

木津屋橋武田病院
栄養科 管理栄養士
岡村 秀美

レシピ ～日々の食事に抗酸化食品+DASH食を取り入れよう～

【雑穀ごはん】
290kcal(1人前150g)
材料(1合)
白米1合、雑穀1/3カップ(60g)、水1/2カップ(90cc)
《作り方》
①米は通常通り炊飯器にセットする。
②雑穀と水を加える。
③夏は、約40分、冬は約1時間浸漬し、炊く。

【トマト水作り方】
材料
トマトホール缶(1缶) 手軽にトマト水を活用しよう!
《作り方》
①トマトは缶汁ごとミキサーに移し入れ、なめらかになるまで攪拌する。
②製氷皿に流し入れ冷凍する。
③凍ったらファスナーつき保存袋に移し、冷凍保存する



【小松菜のくるみ和え】
70kcal (調理時間10分)
材料(1人分)
小松菜 50g、人参15g、くるみ5g、醤油小さじ1、砂糖小さじ1
《作り方》
①材料を適当な大きさにカットし、さっとゆでる。
②くるみは、軽く炒ってから、すり鉢で粒がなくなるまでする。
③②に醤油と砂糖を加えてのばし、①を和える。

【ハンバーグのトマト煮込み】
330kcal(調理時間30分)
材料(1人分)
トマト水200g、茄子1本、玉葱1/8個、合挽きミンチ100g、卵1/4個、ブロッコリー30g、白ワイン(または酒)大さじ1、塩少々、こしょう少々、小麦粉小さじ1、サラダ油小さじ1
《作り方》
①茄子はカットし、塩水につけよく絞る。→小麦粉をかきつけておく。
②ボールに肉、塩、こしょう、溶き卵を入れ、混ぜる。
③①、②に玉葱を混ぜ、ハンバーグだねを作る。
④フライパンを熱して③を並べ入れ、両面を2分ずつ焼く。
⑤白ワインをふり、トマト水を加え水50cc注ぐ。
⑥弱火で8～10分煮る。
⑦お好みで、ブロッコリーを加えてひと煮する。



【りんごのコンポート】
80kcal(調理時間レンジで5分)
材料(1人分)
りんご1/2個、白ワイン小さじ1+1/2、砂糖小さじ1+1/2、あればシナモン少々、あればミント適量
《作り方》
①皮を剥いて、適当な大きさにカットする。
②耐熱容器に①と白ワイン、砂糖を入れ、ラップをしてレンジで約4分加熱する。
③②を器に盛り、あればシナモンをふりかけ、ミントを飾る。



研修協力員のみなさん

- 薬剤師：今井真人さん
- 介護福祉士：雑賀千乃さん
- 作業療法士：加藤野百合さん
- 事務：堀井美佳さん
- 管理栄養士：細川早紀さん
- 看護師：黄前博美さん
- 看護師：岩佐集平さん
- 看護師：遠藤若菜さん
- 臨床工学技士：栗林高志さん



今年も新入職者フォローアップ研修を、七月五日(土)にキャンパスプラザ京都で開催しました。



149人をつなく人間イース

七夕を前に、今にも泣き出しそうな空模様の心配をよそに元気な新人の皆さんが集まってきました。がむしゃらに頑張った三ヶ月。少し疲れが見え隠れするこの時期に、九人の先輩達の協力を得て、

- ①心身のリフレッシュができること
 - ②同期入職者との交流を通して仲間づくりができること
 - ③先輩職員との交流が図れることを目的に十職種・二四九名が参加しました。
- 入職以来、久しぶりに会う同期の仲間と打ち解け、他施設・他職種を越えて「星座探しじゃんけん対抗ゲーム」で心が一つになった後の「人間椅子」は圧巻でした。グループワークでは「普段聞けない内容の質問や悩みを聞いてもらえ、自分だけではないと分かり頑張ろうという気持ちになった」「先輩の姿を見ることで将来の自分を思い描けた」「自己目標を明確にできた」という声が多く寄せられました。
- 5回目を迎えたこの研修では、先輩職員の成長を感じました。さらに先輩から後輩へ、武田病院グループの理念である『思いやりの心』で、職員が相互に支えあえることを期待しています。

平成二十六年 新入職者フォローアップ研修報告

本看護部人材センター
看護職確保対策室
室長 田代 明美



病院見学や就職を希望される方、ブリッジの会の活動を詳しくお知りになりたい方は、下記、武田病院グループ看護部人材センターへご連絡、お問い合わせください。

TEL：075-354-7117 FAX：075-353-3839
e-mail:nurse@takedahp.or.jp
URL:http://takedahp.or.jp/nurse/

※ブリッジの会=武田病院グループの看護の魅力を伝えるプロジェクト

禅僧の食事の世話をしながら学問を学ぶ「喝食(かつじき)」から、22歳で北関東の日本最古の足利学校で医学の道を目指した道三は、38歳で京都に戻り医学舎「啓迪院(けいてきいん)」を設立し、800人もの医師を世に送り出しました。今日の医学大学の礎を築いた「医聖」の生涯をたどります。



道三が葬られている十念寺(京都市上京区)

相国寺門前町の柳原(現:上京区柳原町)で生まれ、幼くして両親と死別した道三は、永正13(1516)年、五山文学の中心であった相国寺で、13歳から喝食として修行僧の世話をするかたわら詩文や書を学習。22歳の時に、日本最古の下野国足利学校(栃木県)で、中国・漢・唐の詩や算理博物学を修めたが、24歳の折に同校の先輩で、戦国の名医として知られた田代三喜(さんき)と出会い、入門して李朱医学(中国・明の漢方医学)を学びました。三喜は、道三を自身の後継者として指導、死期近い病床でも口述を続け、79歳で没しましたが、以後、李朱医学は道三によって広められていきました。



曲直瀬道三の肖像
(武田科学振興財団杏雨書屋所蔵)

三喜の死を期に、天文15(1546)年、10年ぶりに京都へ戻った道三は医学に専念、たちまち名声は高まり、室町幕

府13代将軍・足利義輝を治療したことから、細川勝元、三好長慶(修理)、松永久秀(弾正)ら幕府重臣の信任を得ました。幕府の支援もあって道三は、医学界発展の人材育成を目的に、現在の医科大学といえる「啓迪院(けいてきいん)」を創建し、約800人の医師を世に送り出しました。

道三は学舎での指導のかたわら、古来の内外医書の調査にも心血を注ぎ、八巻に及ぶ『啓迪集(けいてきしゅう)』を脱稿したのはじめ、「薬性能毒」「百腹図説」「正心集」「指南鍼灸集」など、記した医学書は多数に上ります。特に『啓迪集』は、自らの臨床体験を基に、74部門(内科、外科、婦人科、小児科、薬学など)に上っています。

天正2(1574)年には正親町(おおぎまち)天皇に拝し診察、天皇守護を御旗に京を制圧した織田信長も治療しています。晩年の道三は、天皇御一家、豊臣秀吉、毛利元就(もととなり)、蒲生氏郷(がもうじょう)らの治療にあたったほか、徳川政権になって以後は、曲直瀬家を世襲の侍医典薬とする内規が定め



十念寺門前の道三墓碑銘



道三が著した医学書「啓迪集」(東京大学図書館所蔵)

られ、二代目道三・曲直瀬玄朔(げんさく)など江戸後期まで、代々曲直瀬流医学は引き注がれました。文禄3(1594)年1月4日、88歳で永眠。死後、正二位法印が追贈された。墓所は京都市上京区寺町今出川上ル鶴山町、十念寺に顕彰碑とともに祀られています。

全国警察官友の会協力章 武田隆男会長が受章

当グループの武田隆男会長がこのほど、全国警察官友の会より協力章を受章しました。

警察官友の会は、警察官と民間との親睦融和そして協調と理解をはかる活動をめざす組織で、全国に6万5000人の会員がいます。

今回、京都府警察官友の会会長を4年間努めている武田会長の功績が認められたものです。6月5日にグランドアーク半蔵門(東京都千代田区)で表彰式が行われ、警察庁長官・全国警察官友の会会長の連名で表彰・盾を受け取りました。



編集後記

「食中毒」といえば、じめじめした梅雨のシーズンを思い浮かべませんか? 実は厚生労働省の統計では8~10月の食中毒が意外にも多いのです。25年度の統計では、9月の細菌感染患者数が際立って多く報告されています。暑いなかでも油断せず、手洗いや食品への十分な加熱などお気をつけ下さい。今後も当グループでは、地域の健康増進に向けた情報発信に努めてまいります。

「たけだ通信」編集室



<http://www.takedahp.or.jp/>

■編集委員/石田貴志・井上孝紀・今井 優・櫻本達也
勝山麻帆・小谷昌弘・小林啓治・土屋賀生
中田夏南子・西村正樹・水野孝子・水口善夫
山田佳之

たけだ [第105号]

- 発行人/武田隆男
- 発行所/京都市下京区塩小路通西洞院東入ル
医療法人財団康生会武田病院
TEL 075-361-1351(代)
- 編集人/「たけだ通信」編集室
- 発行日/平成26年8月20日
- 制作/(株)日本医療企画

